

市民・事業者アンケート結果

1. 市民・事業者アンケートの概要

(1) 調査の概要

①調査対象

市民 3,000 人、事業所 200 件

②実施期間

令和元年 7 月 26 日～令和元年 8 月 9 日

③配布・回収方法

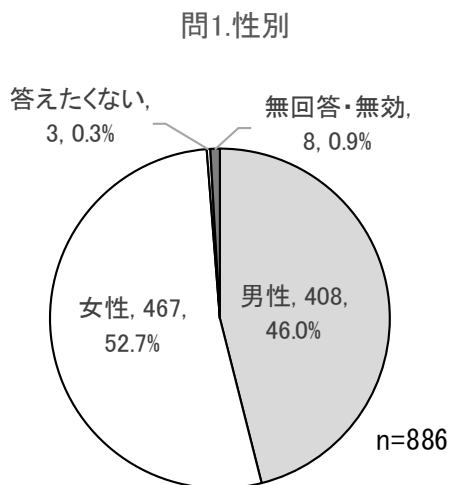
無作為抽出による郵送配布・郵送回収

④回収結果

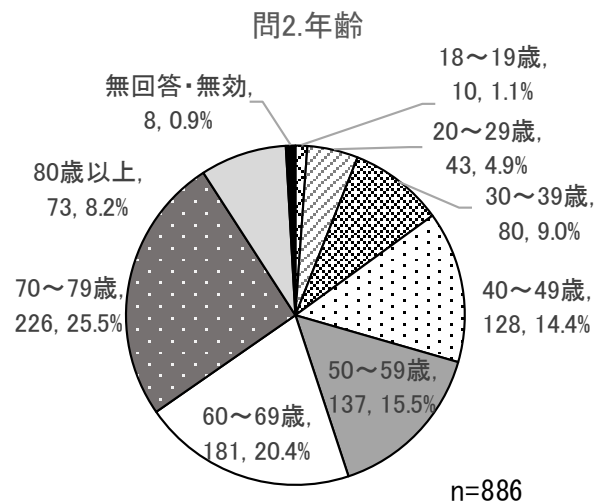
	配布数	回収数	回収率
市民	3,000 件	886 件	29.5%
事業者	200 件	64 件	32.0%

(2) 市民アンケート（回答者の基礎情報）

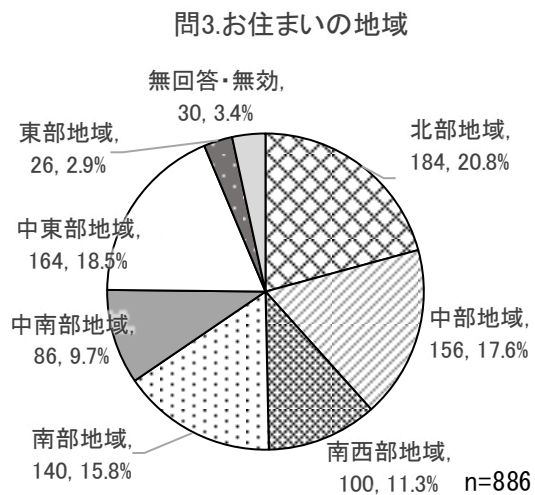
問1 性別



問2 年齢



問3 お住まいの地域



(3) 市民アンケート（補正あり）

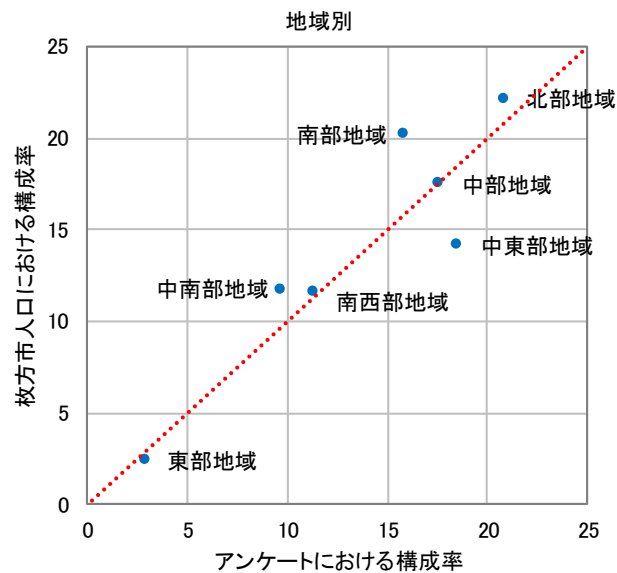
本アンケートは無作為抽出法により行いましたが、回答者の地域構成や年齢構成を見ると、枚方市の地域別人口構成や年齢別人口構成に差がある部分が見られたため、相関関係を見ることで、補正集計の必要性について検討しました。

①地域別

アンケートの地域別回収結果と枚方市の地域別人口構成を以下の表に示します。

地域別	アンケート集計結果		枚方市の地域別人口	
	回答数	比率（％）	人口	比率（％）
北部地域	184	20.8	89,237	22.2
中部地域	156	17.6	70,364	17.5
南西部地域	100	11.3	46,576	11.6
南部地域	140	15.8	81,161	20.2
中南部地域	86	9.7	47,027	11.7
中東部地域	164	18.5	57,260	14.2
東部地域	26	2.9	9,862	2.5
無回答・無効	30	2.4	—	—

上記の結果を基に、相関関係を以下の図に示します。



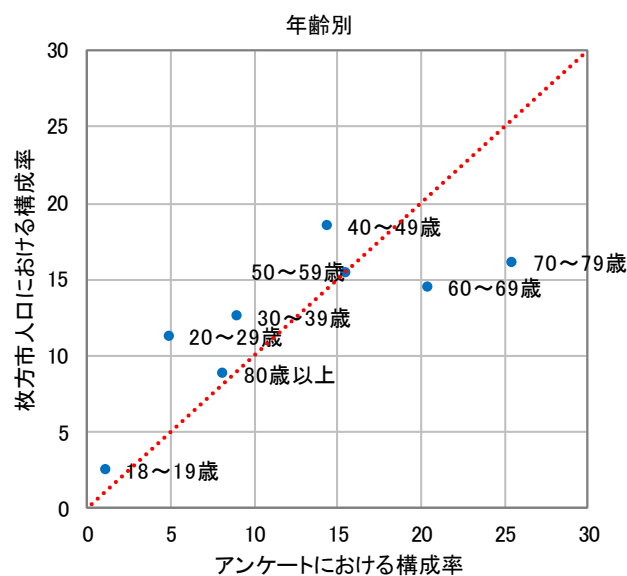
上記結果の相関係数は 0.92 と非常に高いため、今回は補正集計の必要はないと考えました。

②年齢別

アンケートの年齢別回収結果と枚方市の年齢別人口構成を以下の表に示します。

世代別	アンケート集計結果		枚方市の年齢別人口		補正係数 (b/a)
	回答数	比率 (%) a	人口	比率 (%) b	
18～19 歳	10	1.1	8,727	2.58	2.35
20～29 歳	43	4.9	38,362	11.33	2.31
30～39 歳	80	9.0	42,632	12.59	1.40
40～49 歳	128	14.4	62,785	18.54	1.29
50～59 歳	137	15.5	52,170	15.40	0.99
60～69 歳	181	20.4	49,308	14.56	0.71
70～79 歳	226	25.5	54,667	16.14	0.63
80 歳以上	73	8.2	30,017	8.86	1.08
無回答・無効	8	0.9	—	—	—

上記の結果を基に、相関関係を以下の図に示します。

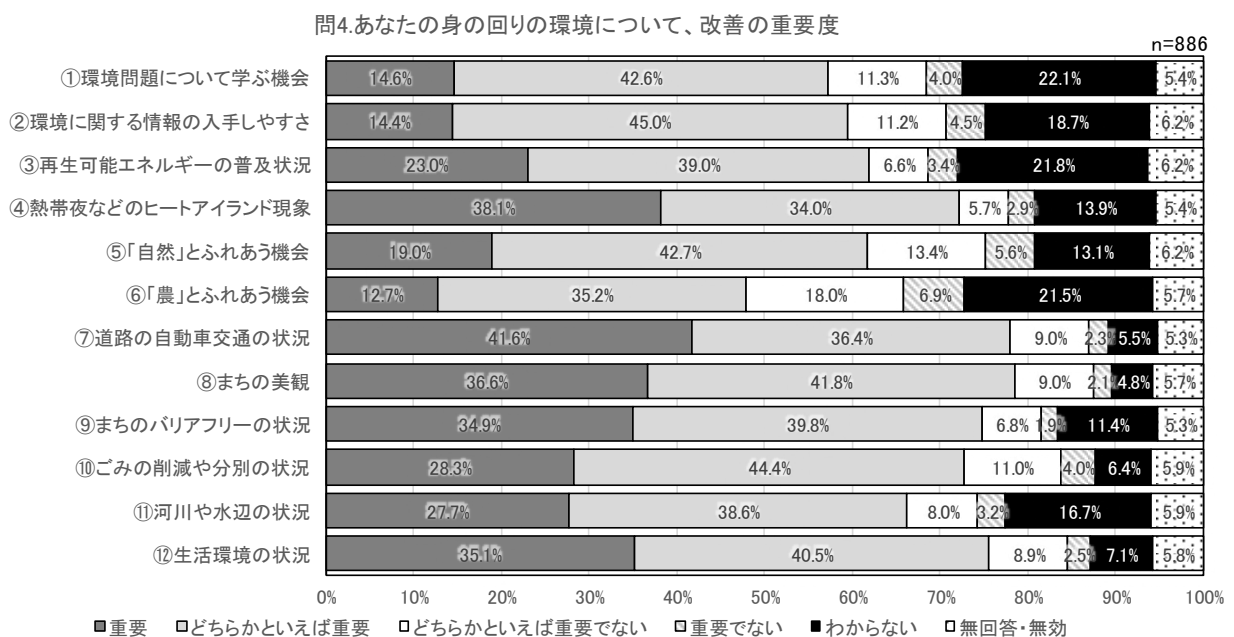
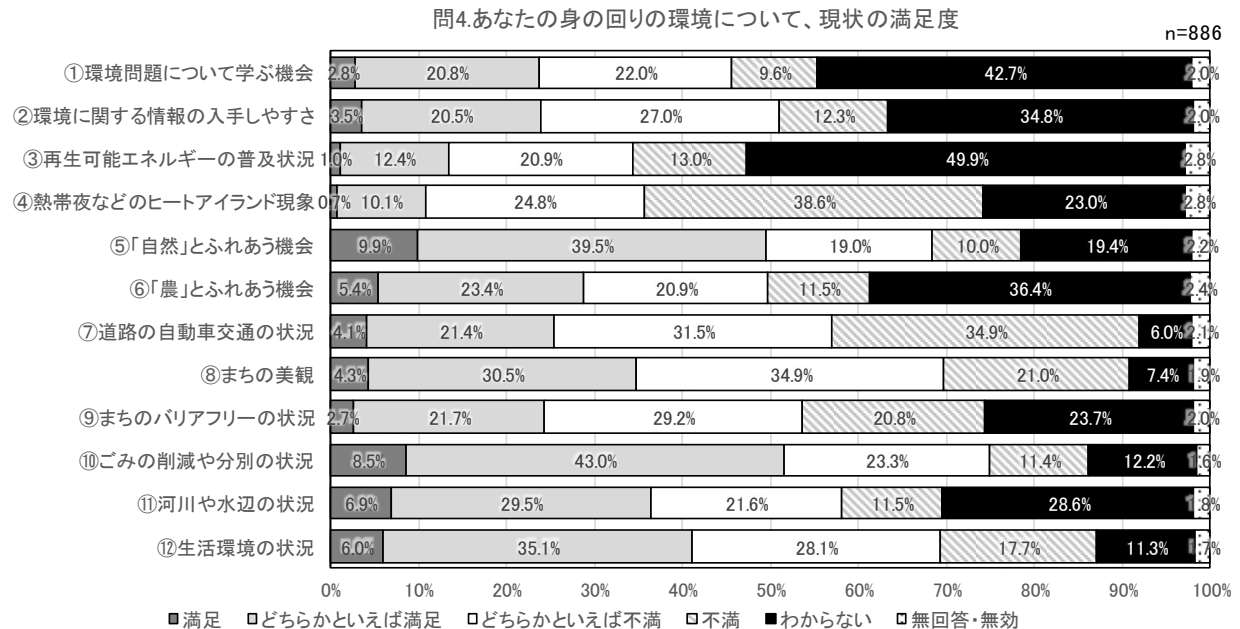


上記結果の相関係数は 0.78 であり、相関関係があるはいえませんが、20～49 歳のアンケートの回収比率が低い傾向にあるため、年齢別については補正集計が必要と考えました

問4 あなたの身の回りの環境に関して、(ア)現状の満足度と(イ)環境の改善の重要度（現状よりも良くした方がいいと考える度合い）について、それぞれ5段階のうちあてはまる番号を一つずつ選び、○で囲んでください。

補正あり

単純集計

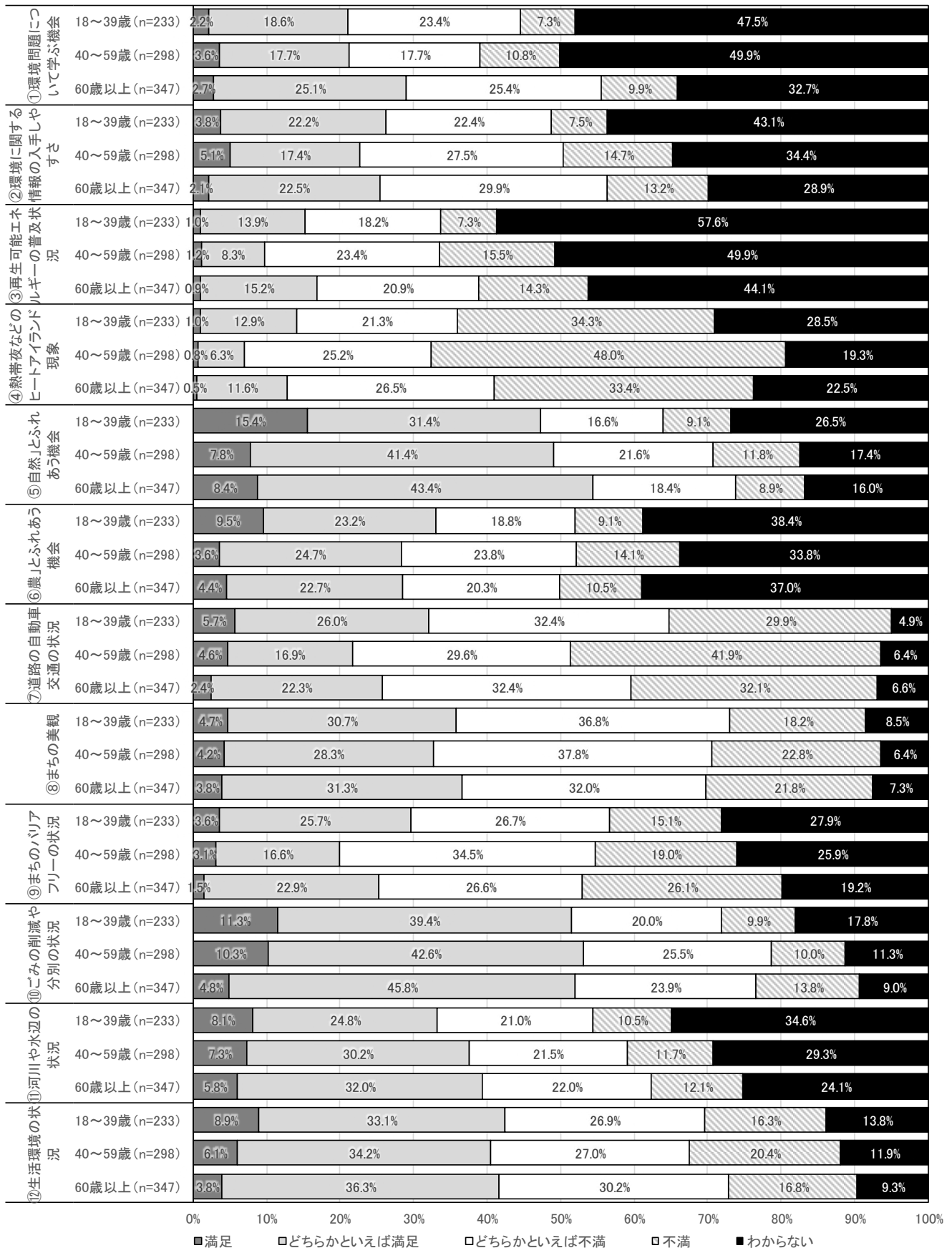


身の回りの環境の現状の満足度に対して「満足」、「どちらかといえば満足」と答えた割合が最も大きいのは、「⑩ごみの削減や分別の状況」で51.5%でした。「不満」、「どちらかといえば不満」と答えた割合が最も大きいのは、「⑦道路の自動車交通の状況」で66.4%でした。

身の回りの環境の改善の重要度に対して「重要」、「どちらかといえば重要」と答えた割合が最も大きいのは、「⑧まちの美観」で78.4%でした。「重要でない」、「どちらかといえば不満」と答えた割合が最も大きいのは、「⑥「農」とふれあう機会」で24.9%でした。

年齢 3 区分別集計結果

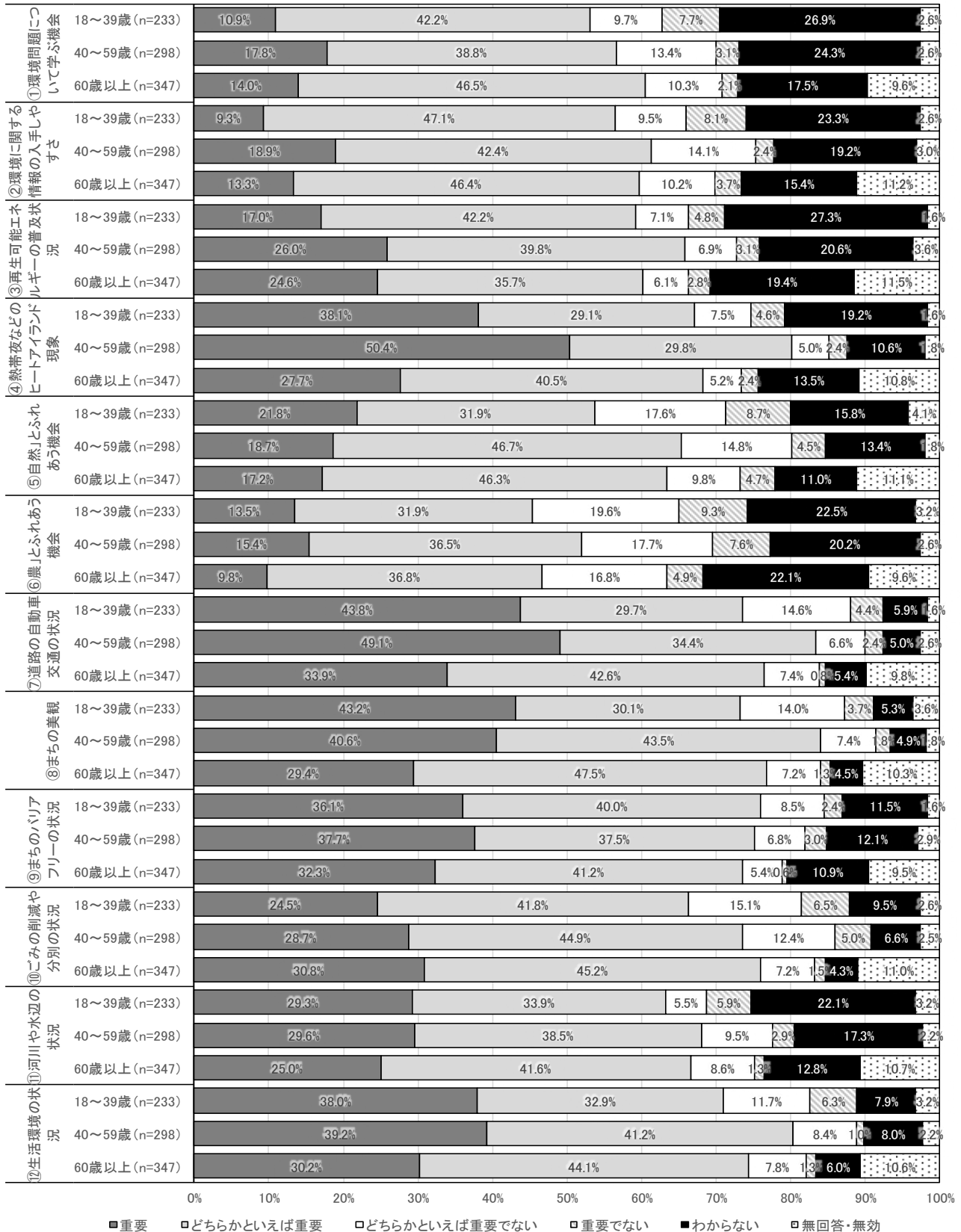
問4.あなたの身の回りの環境について、現状の満足度



18～39 歳、40～59 歳が「満足」、「どちらかといえば満足」と答えた割合が最も大きいのは「⑩ごみの削減や分別の状況」で、60 歳以上は「⑤「自然」とふれあう機会」でした。

18～39 歳、60 歳以上で「不満」、「どちらかといえば不満」と答えた割合が最も大きいのは、「⑦道路の自動車交通の状況」で、40～59 歳は、「④熱帯夜などのヒートアイランド現象」でした。

問4.あなたの身の回りの環境について、改善の重要度

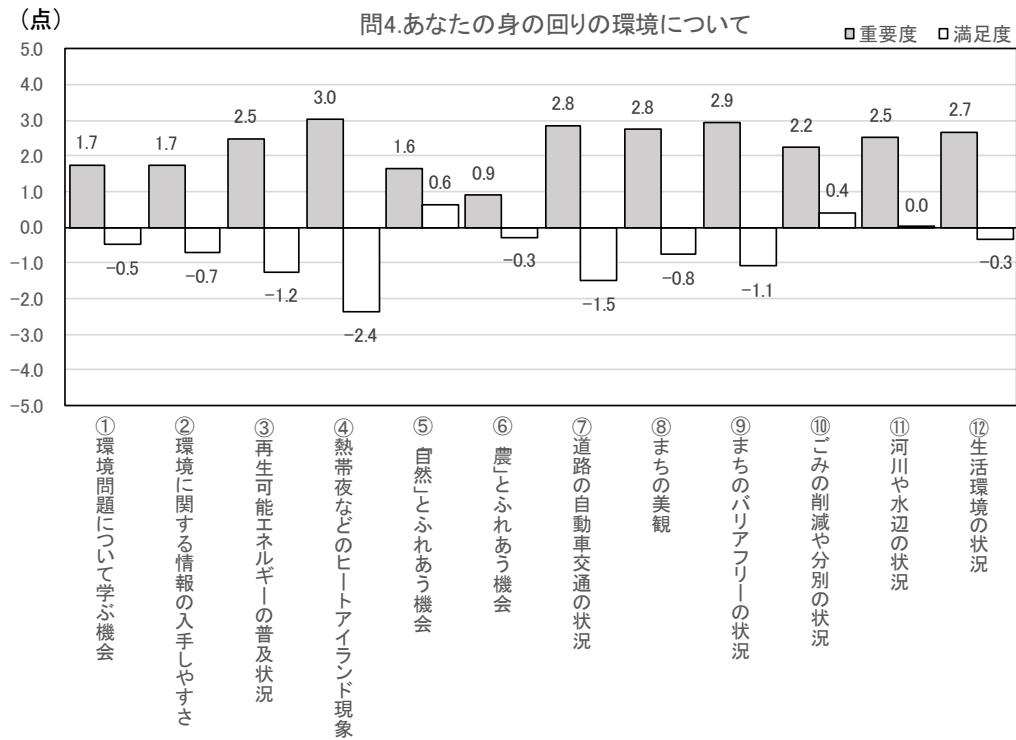


18～39 歳が「重要」、「どちらかといえば重要」と答えた割合が最も大きいのは「⑨まちのバリアフリーの状況」で、40～59 歳、60 歳以上は「⑧まちの美観」でした。

全ての年齢区分において「重要ではない」、「どちらかといえば重要ではない」と答えた割合が最も大きいのは、「⑥「農」とふれあう機会」でした。

あなたの身の回りの環境について、現状の満足度と改善度の重要度の相関関係

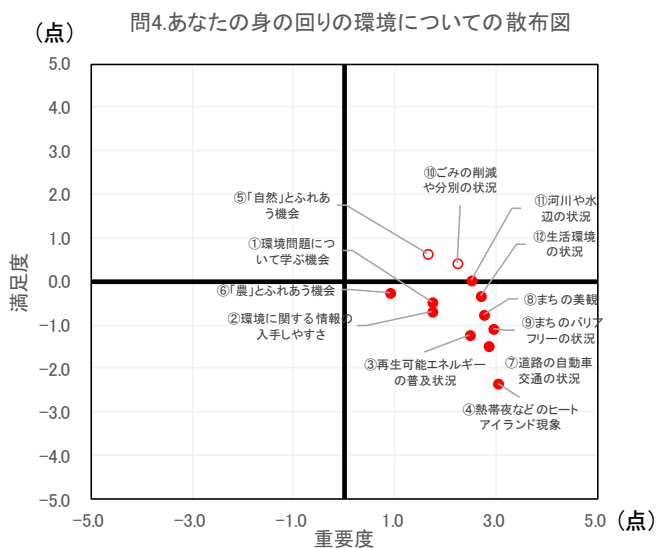
補正あり



満足度・重要度に対する評価の数値は、以下の算式にて求めています。

満足度（重要度）＝（「満足」、「重要」×5 点＋「どちらかといえば満足」、「どちらかといえば重要」×2 点＋「わからない」×0 点＋「どちらかといえば不満」、「どちらかといえば重要でない」×-2 点＋「不満」、「重要でない」×-5 点）÷回答者数

補正あり



満足度が最も高いのは、「⑤「自然」とふれあう機会」で 0.6 点でした。

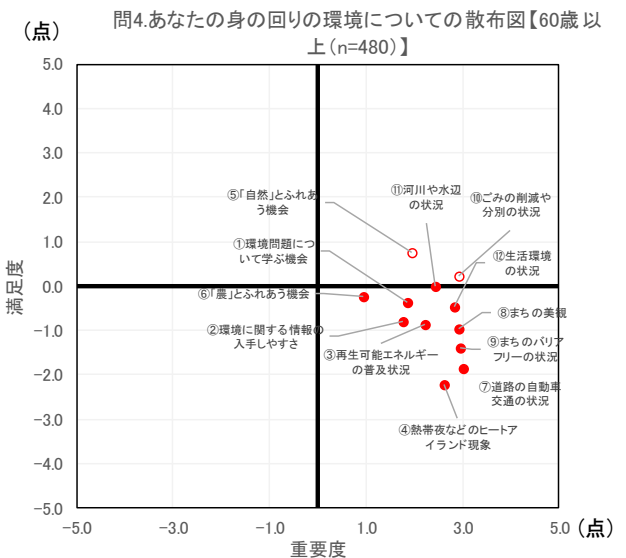
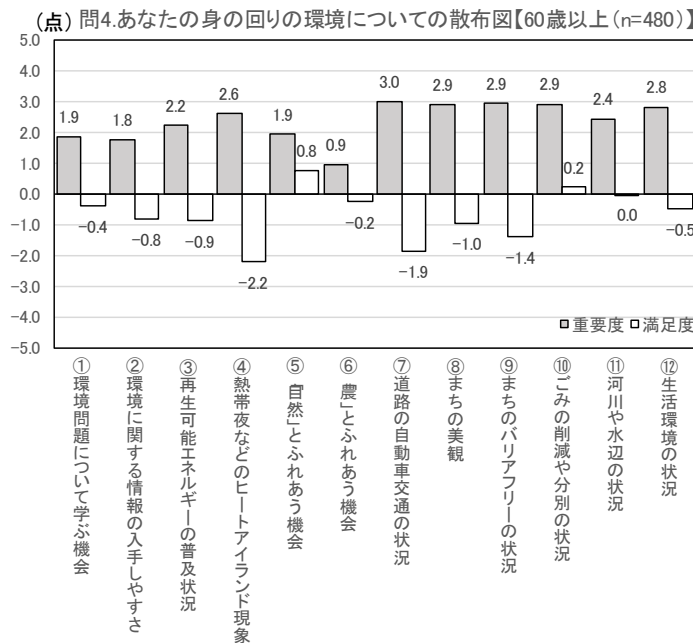
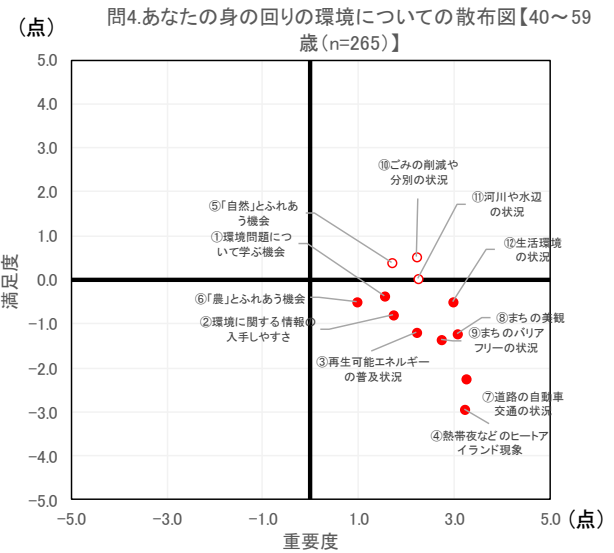
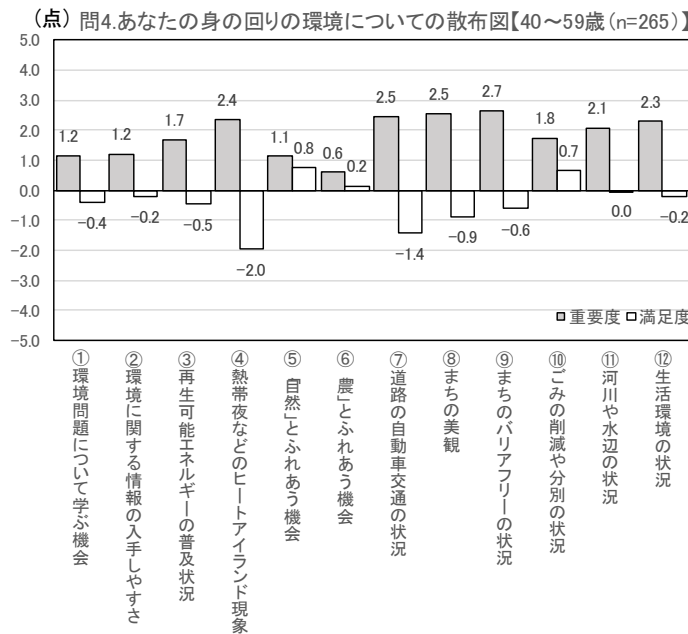
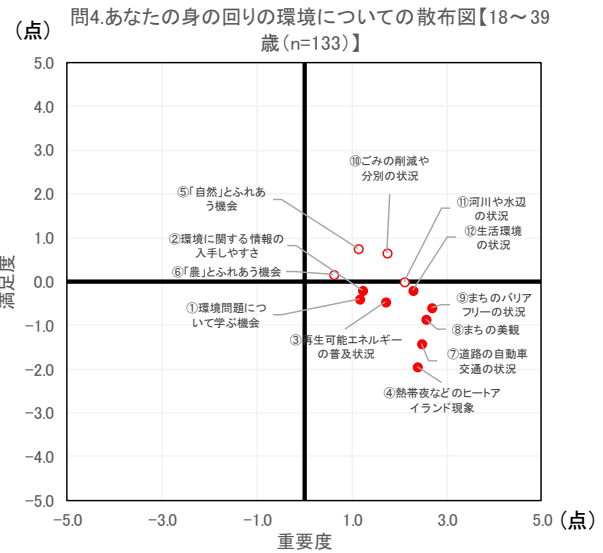
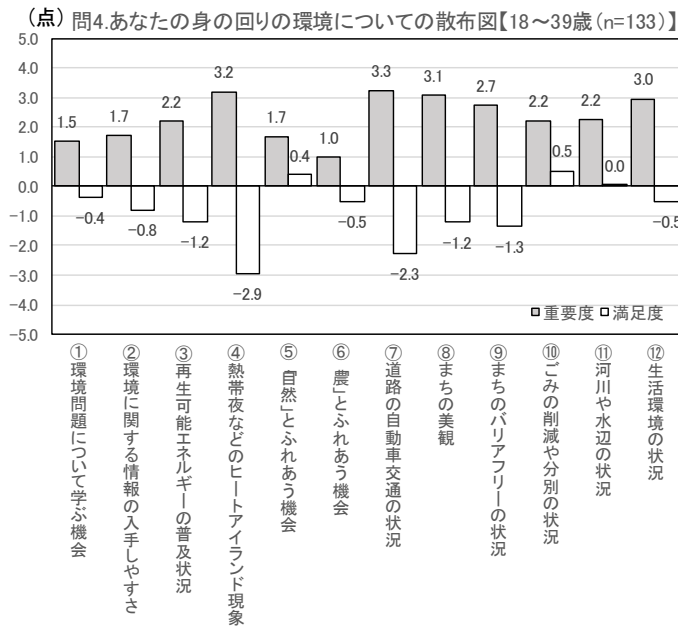
満足度が最も低いのは、「④熱帯夜などのヒートアイランド現象」で-2.4 点でした。

重要度が最も高いのは、「④熱帯夜などのヒートアイランド現象」で 3.0 点でした。

重要度が最も低いのは、「⑤「農」とふれあう機会」で 0.9 点でした。

重要度と満足度の差が最も大きいのは、「④熱帯夜などのヒートアイランド現象」で 5.4 点でした。

年齢 3 区分別集計結果



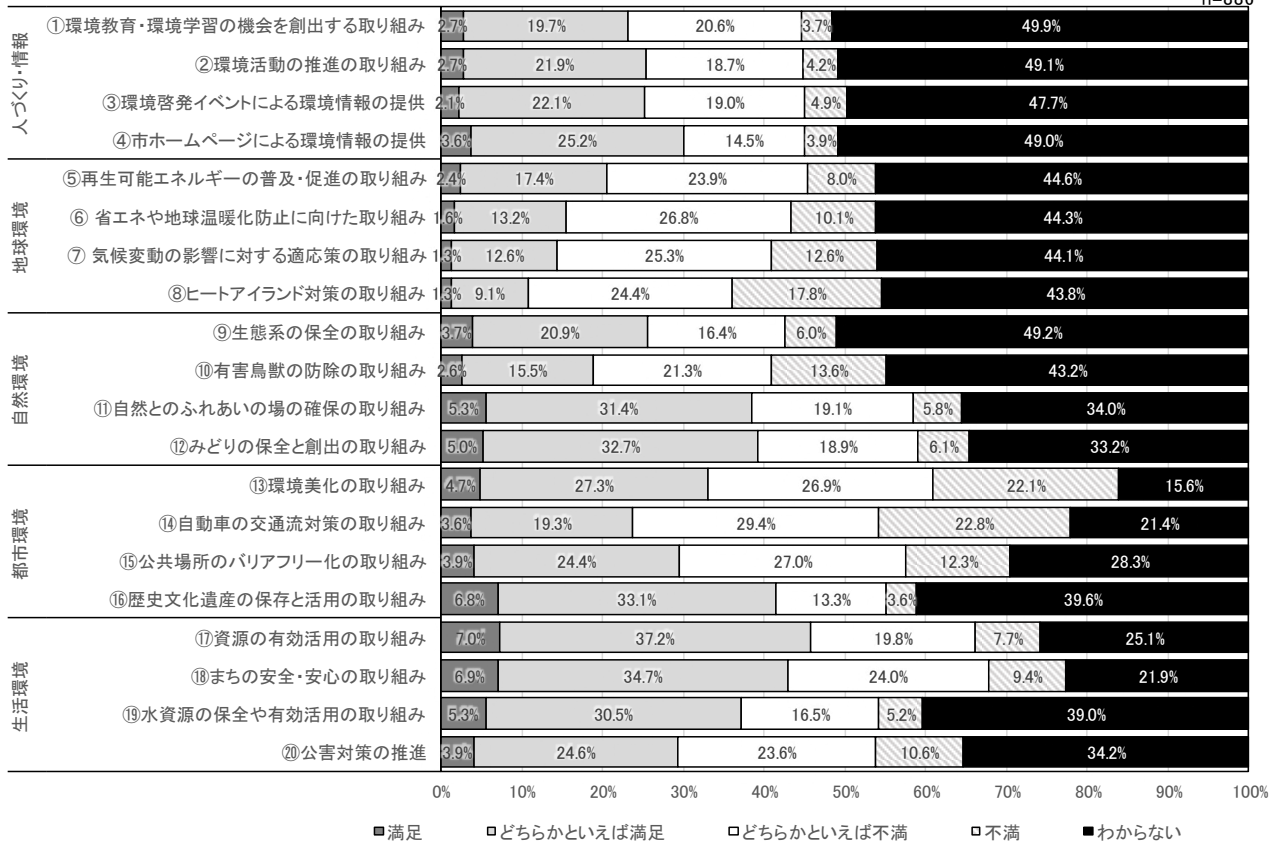
問 5 枚方市の環境の取り組みについてお伺いします。枚方市の環境の取り組みに関して、（ア）現状の満足度と（イ）取り組みの重要度について、それぞれ 5 段階のうちあてはまる番号を一つずつ選び、○で囲んでください。

補正あり

単純集計

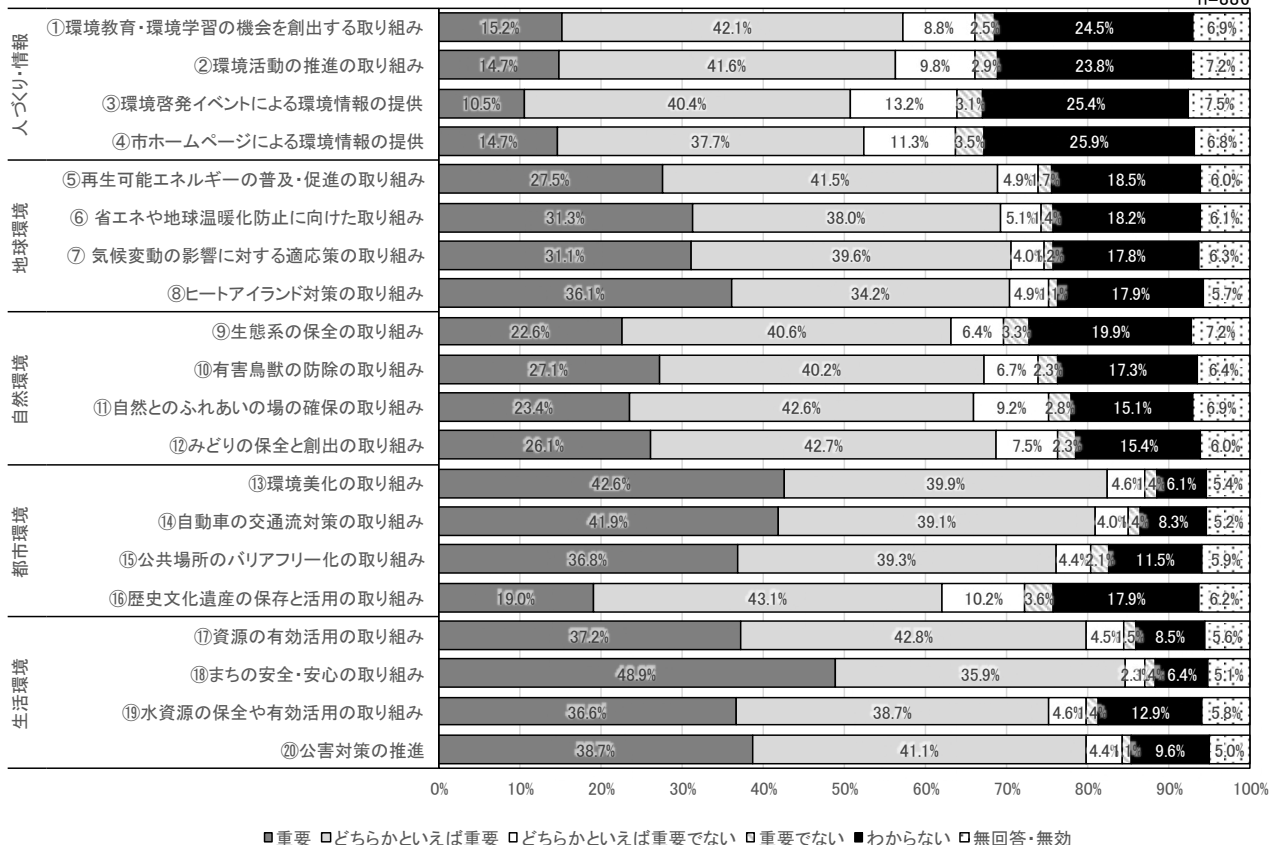
問5.枚方市の環境の取り組みについての満足度

n=886



問5.枚方市の環境の取り組みについての重要度

n=886

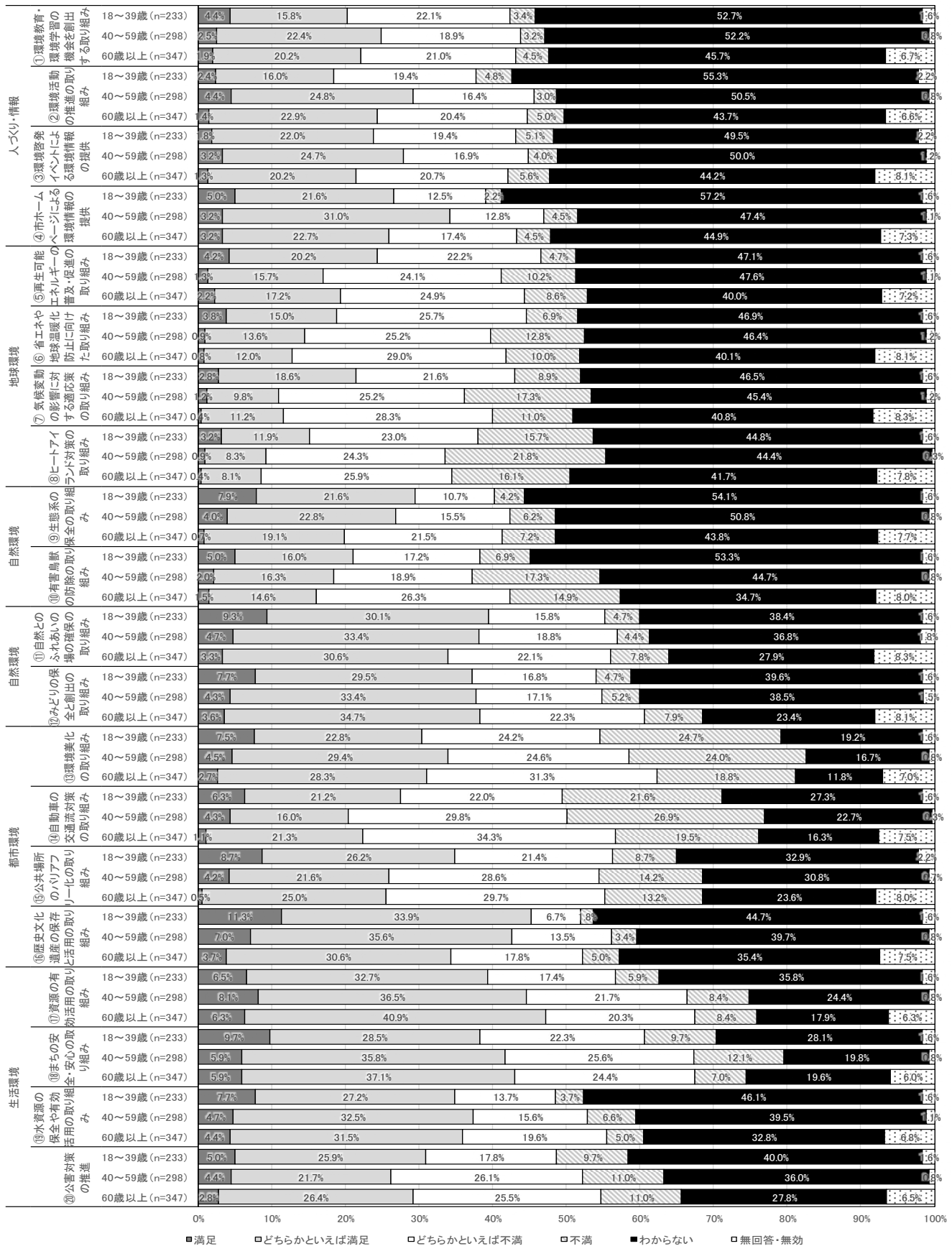


枚方市の環境の取組みの現状の満足度に対して「満足」、「どちらかといえば満足」と答えた割合が最も大きいのは、「⑰資源の有効活用の取組み」で 44.2%でした。「不満」、「どちらかといえば不満」と答えた割合が最も大きいのは、「⑭自動車の交通流対策の取組み」で 52.2%でした。

枚方市の環境の取組みの改善の重要度に対して「重要」、「どちらかといえば重要」と答えた割合が最も大きいのは、「⑱まちの安全・安心の取組み」で 84.8%でした。「重要でない」、「どちらかといえば不満」と答えた割合が最も大きいのは、「③環境啓発イベントによる環境情報の提供」で 16.3%でした。

年齢 3 区分別集計結果

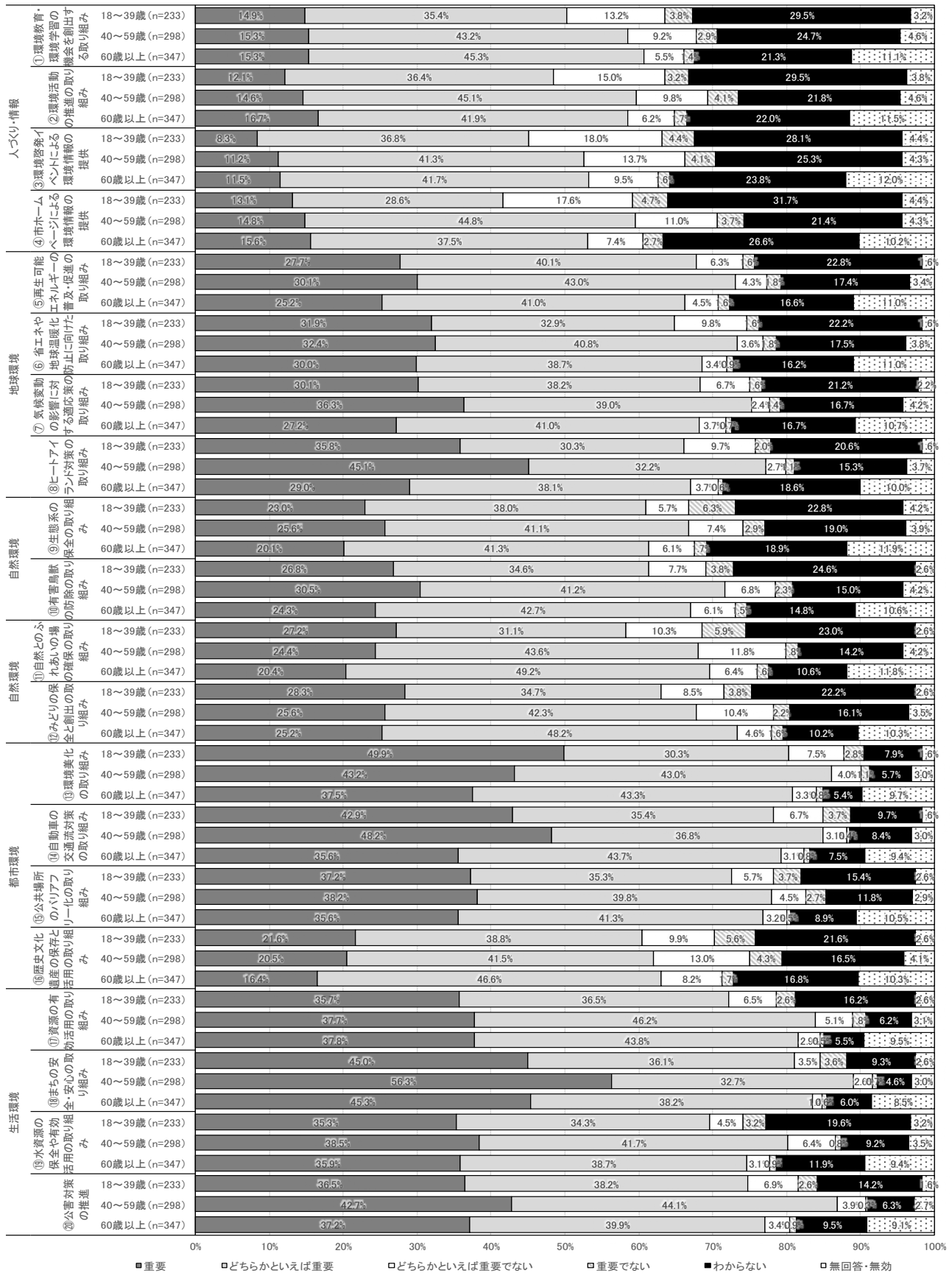
問5.枚方市の環境の取り組みについての満足度



18~39 歳が「満足」、「どちらかといえば満足」と答えた割合が最も大きいのは「⑯歴史文化遺産の保存と活用の取り組み」で、40~59 歳、60 歳以上は「⑰資源の有効活用の取り組み」でした。

18~39 歳が「不満」、「どちらかといえば不満」と答えた割合が最も大きいのは、「⑬環境美化の取り組み」で、40~59 歳、60 歳以上は「⑭自動車の交通流対策の取り組み」でした。

問5 枚方市の環境の取り組みについての重要度

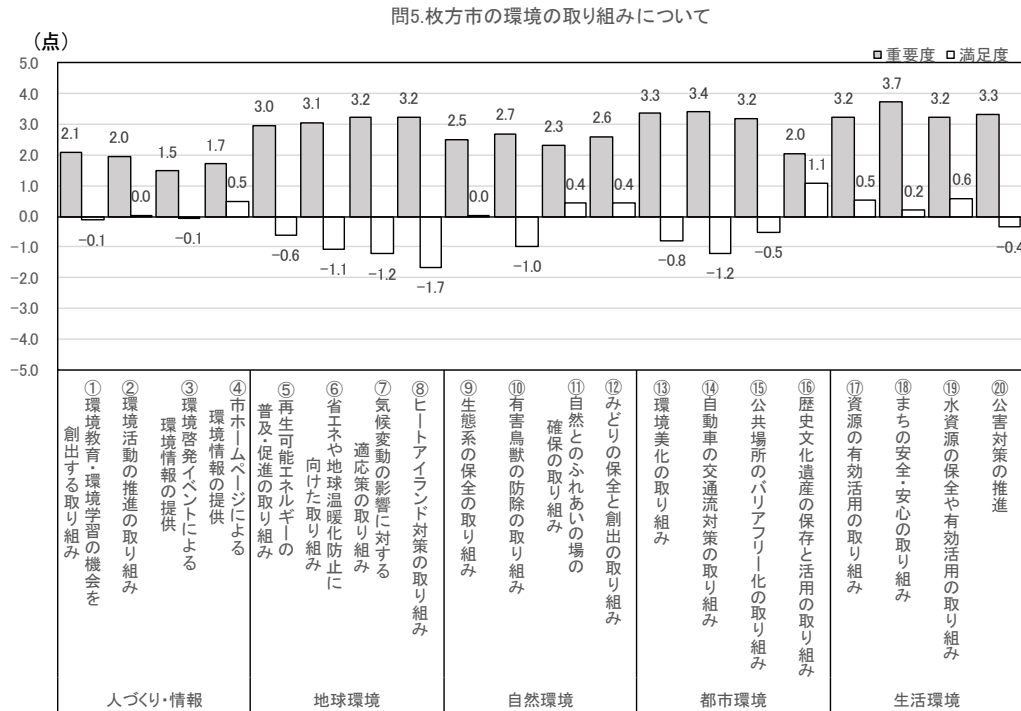


全ての年齢区分において「重要」、「どちらかといえば重要」と答えた割合が最も大きいのは「⑱まちの安全・安心の取り組み」でした。

全ての年齢区分において「重要ではない」、「どちらかといえば重要ではない」と答えた割合が最も大きいのは、「③環境啓発イベントによる環境情報の提供」でした

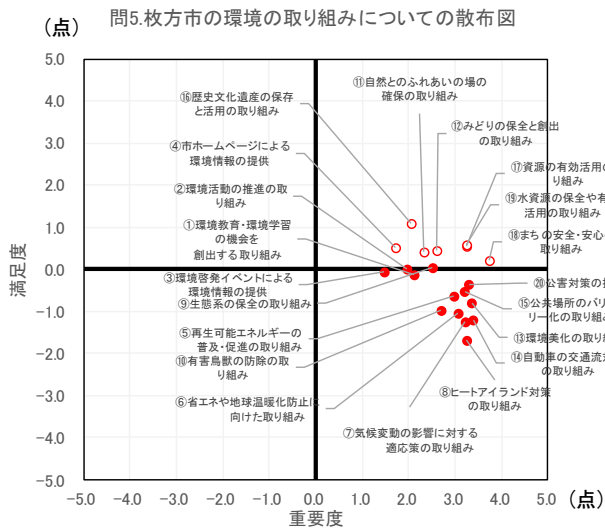
枚方市の環境の取り組みについて、現状の満足度と改善度の重要度の相関関係

補正あり

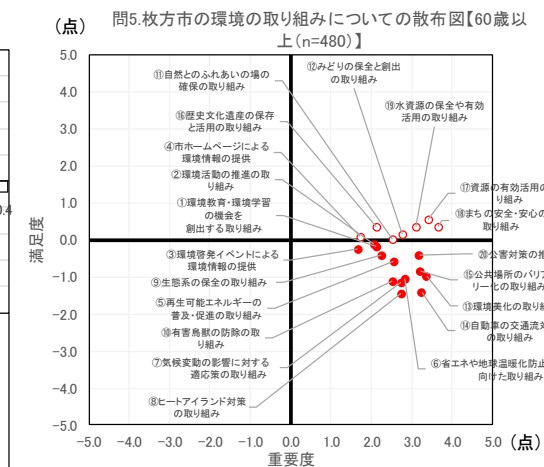
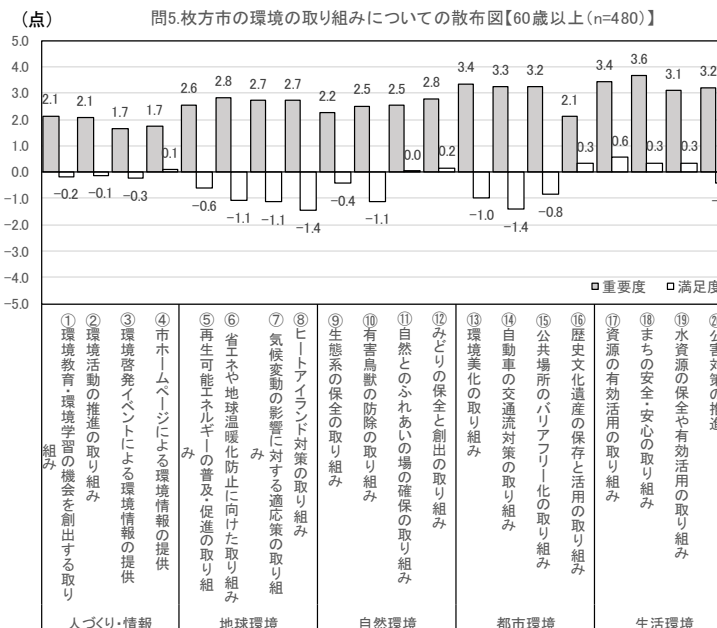
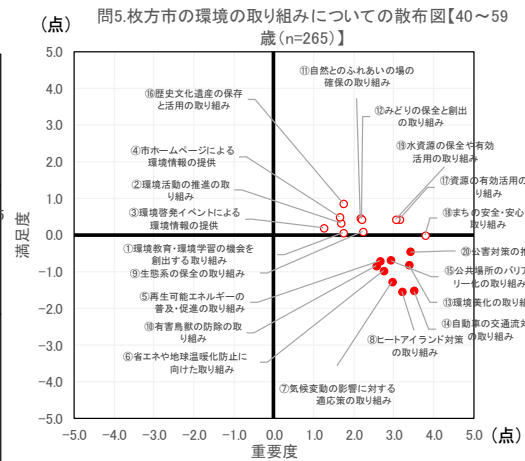
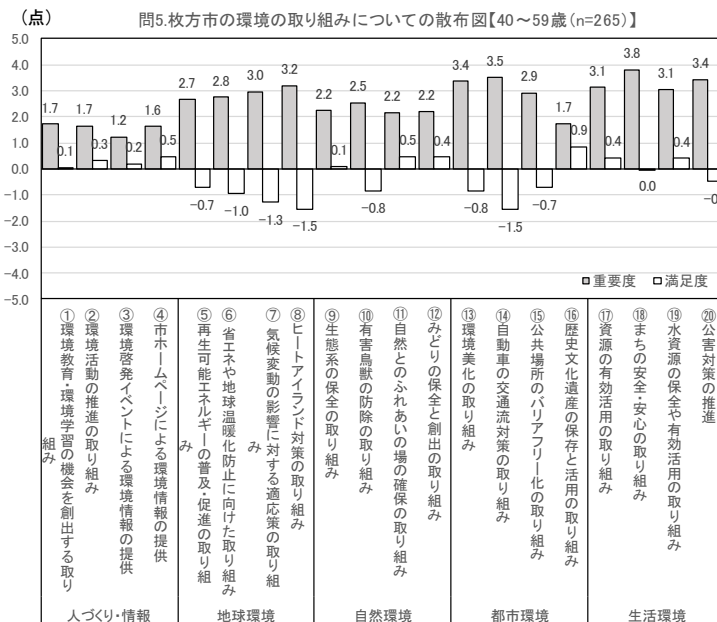
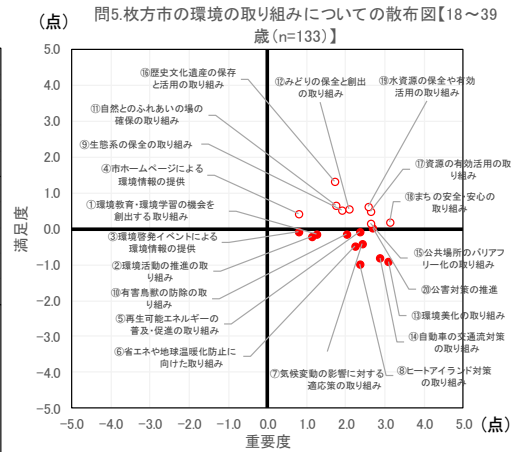
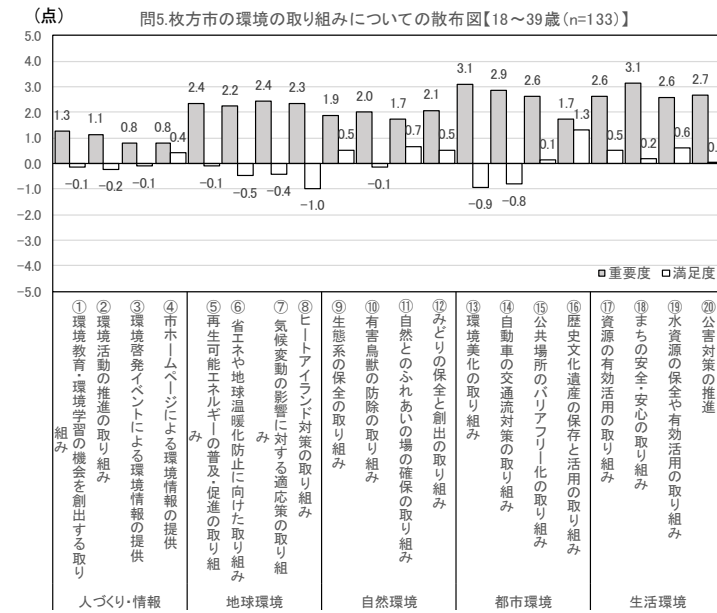


満足度・重要度に対する評価の数値は、以下の算式にて求めています。

満足度（重要度）＝（「満足」、「重要」×5点＋「どちらかといえば満足」、「どちらかといえば重要」×2点＋「わからない」×0点＋「どちらかといえば不満」、「どちらかといえば重要でない」×-2点＋「不満」、「重要でない」×-5点）÷回答者数



年齢3区分別集計結果



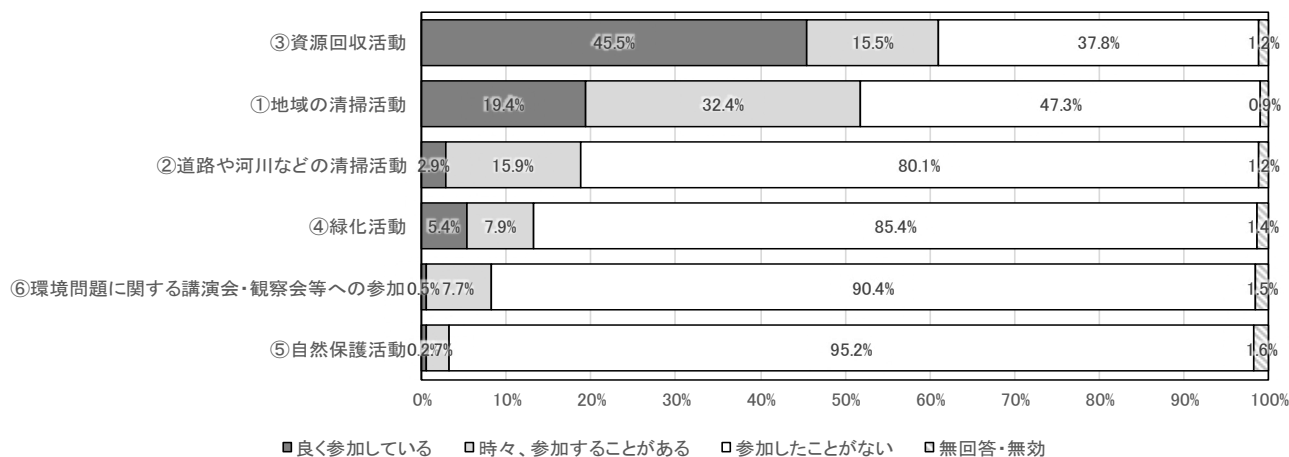
問 6 地域などで実施されている環境保全活動について、それぞれ 1～3 のうち、当てはまる番号を一つ選び、○で囲んでください。
また、「3（参加したことがない）」に○をつけた方は、今後、参加してみたいかどうかについて、右の欄に○をつけてください。

補正あり

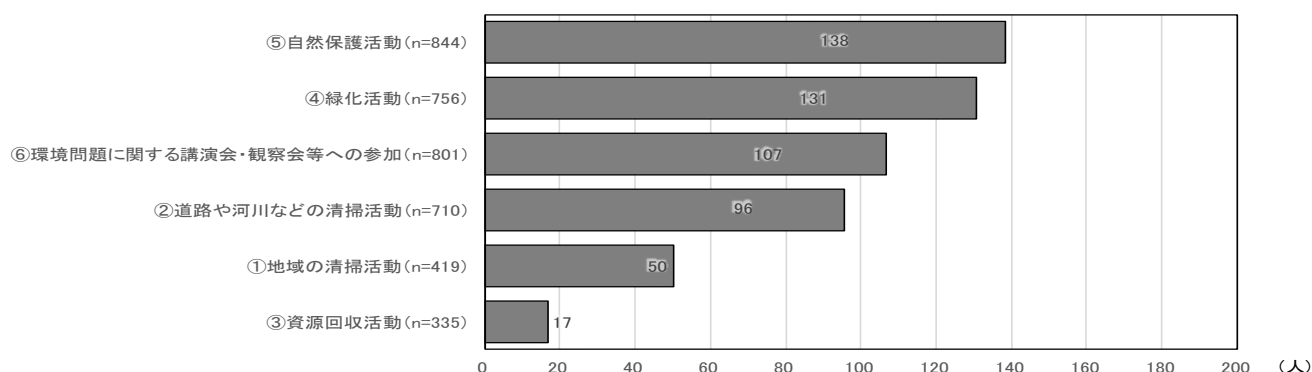
単純集計

問6.地域などで実施されている環境保全活動の参加の有無

n=886



問6.今後参加してみたい地域などで実施されている環境保全活動



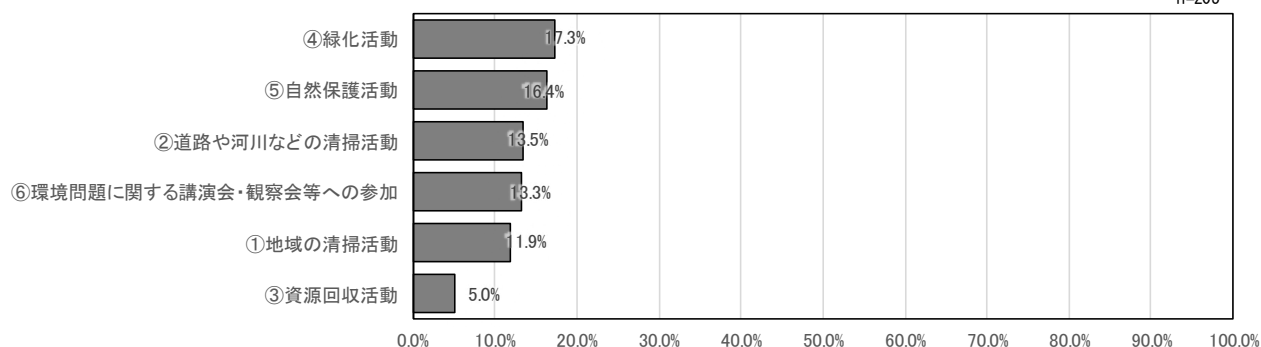
地域などで実施されている環境保全活動で「良く参加している」と答えた割合が最も大きいのは「③資源回収活動」で 45.5%でした。参加したことがない環境保全活動のうち、「今後、参加してみたい」と答えた人数が最も多かったのは、「⑤自然保護活動」で 138 人でした。

環境保全活動に何も参加したことがない人のうち、「今後参加してみたい」と答えた割合が最も大きいのは、「緑化活動」で 17.3%でした。

<参考：何も参加したことがないが、今後参加してみたい活動>

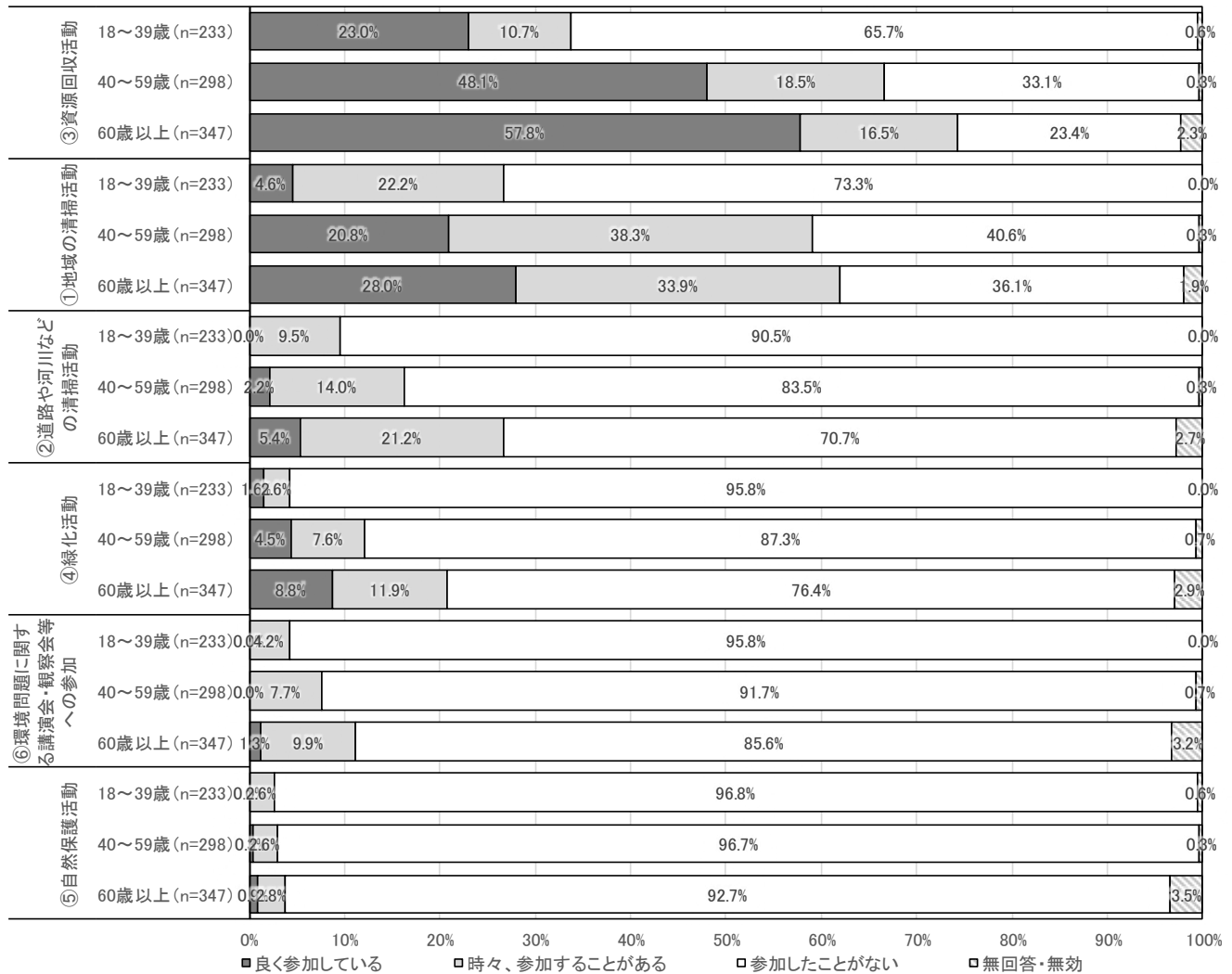
問6 何も参加したことがないが、今後参加してみたい活動

n=205

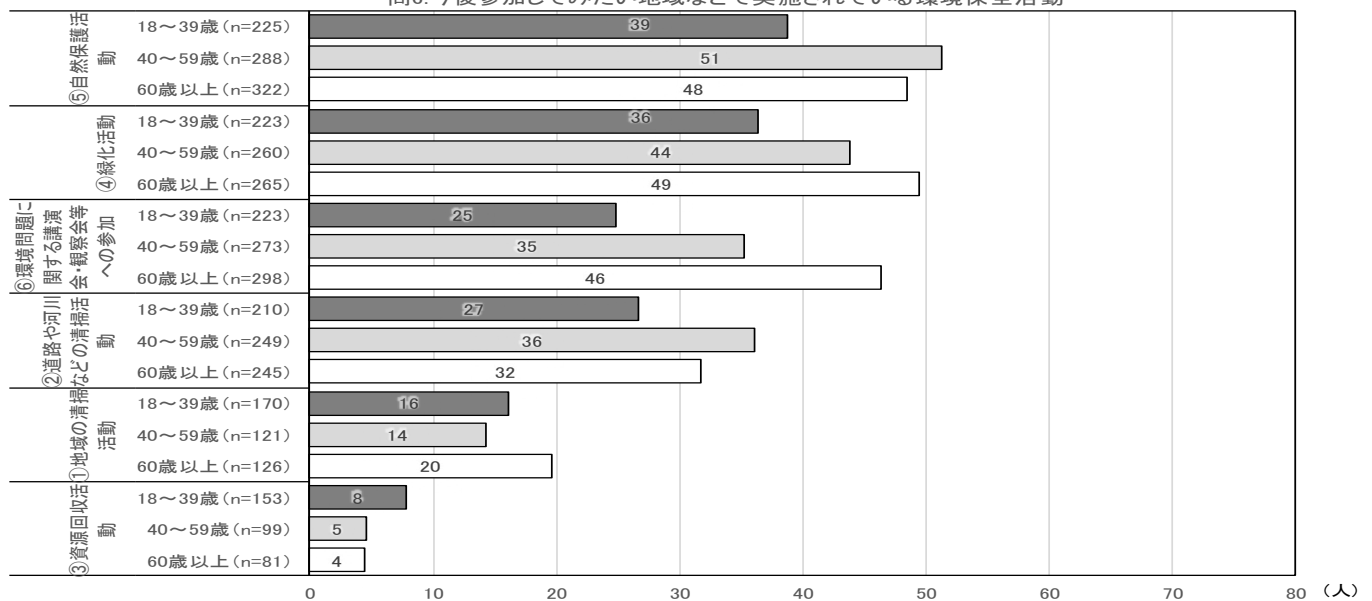


年齢 3 区分別集計結果

問6.地域などで実施されている環境保全活動の参加の有無



問6.今後参加してみたい地域などで実施されている環境保全活動



すべての年齢において、地域などで実施されている環境保全活動で「良く参加している」と答えた割合が最も大きいのは「③資源回収活動」でした。18～39歳、40～59歳で、参加したことがない環境保全活動のうち、「今後、参加してみたい」と答えた人数が最も多かったのは、「⑤自然保護活動」で、60歳以上は「④緑化活動」でした。

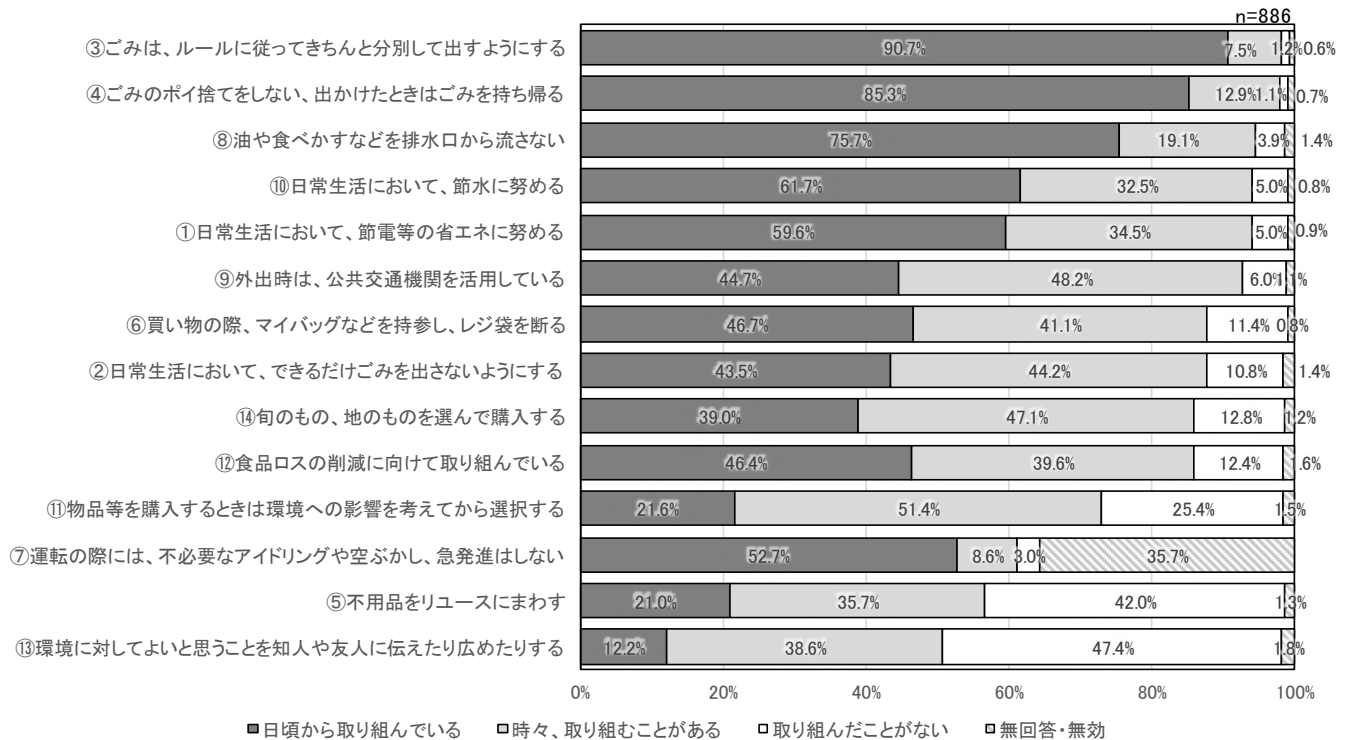
18～39歳で「良く参加している」「時々、参加することがある」と回答する割合は他の年齢区分と比較して小さくなっています。

問7 あなたが日常的に行っている環境保全の行動について、それぞれ1～3のうち、当てはまる番号を一つ選び、○で囲んでください。
また、「3（取り組んだことがない）」に○をつけた方は、今後、取り組んでみたいかどうかについて、右の欄に○をつけてください。

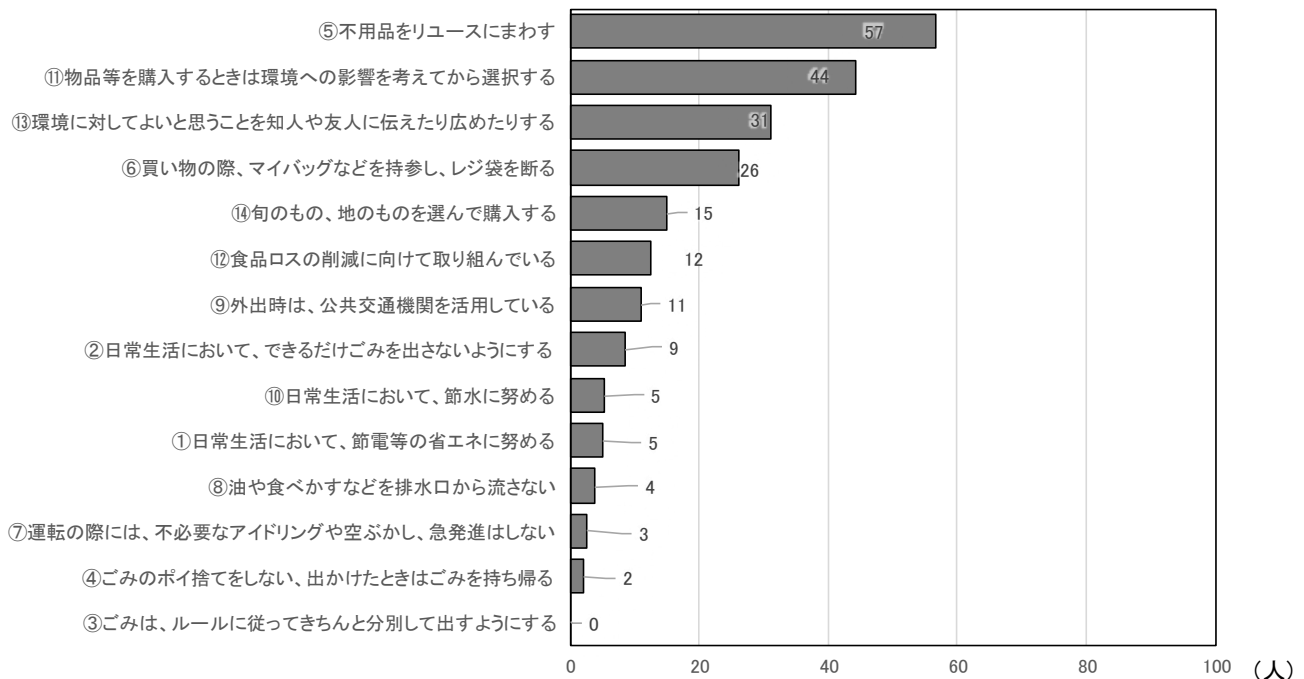
補正あり

単純集計

問7.あなたが日常的に行っている環境保全の行動の取り組みの有無



問7.今後取り組んでみたい環境保全の行動

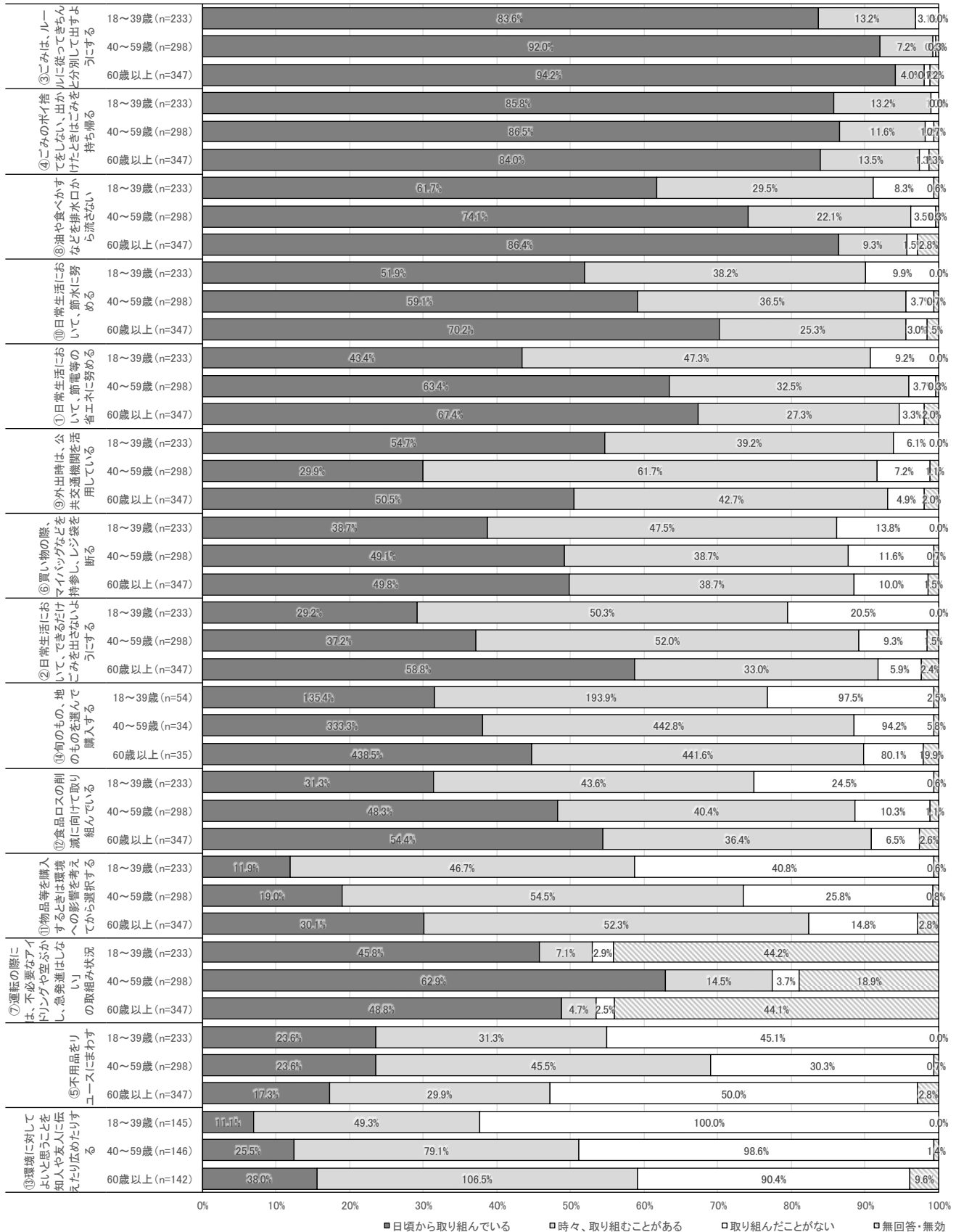


日常的に行っている環境保全行動で「日頃から取り組んでいる」と答えた割合が最も大きいのは「③ごみは、ルールに従ってきちんと分別して出すようにする」で 90.7%でした。取り組んだことはない環境保全行動のうち、「今後、参加してみたい」と答えた人数が最も多かったのは、「⑤不用品をリユースにまわす」で 57 人でした。

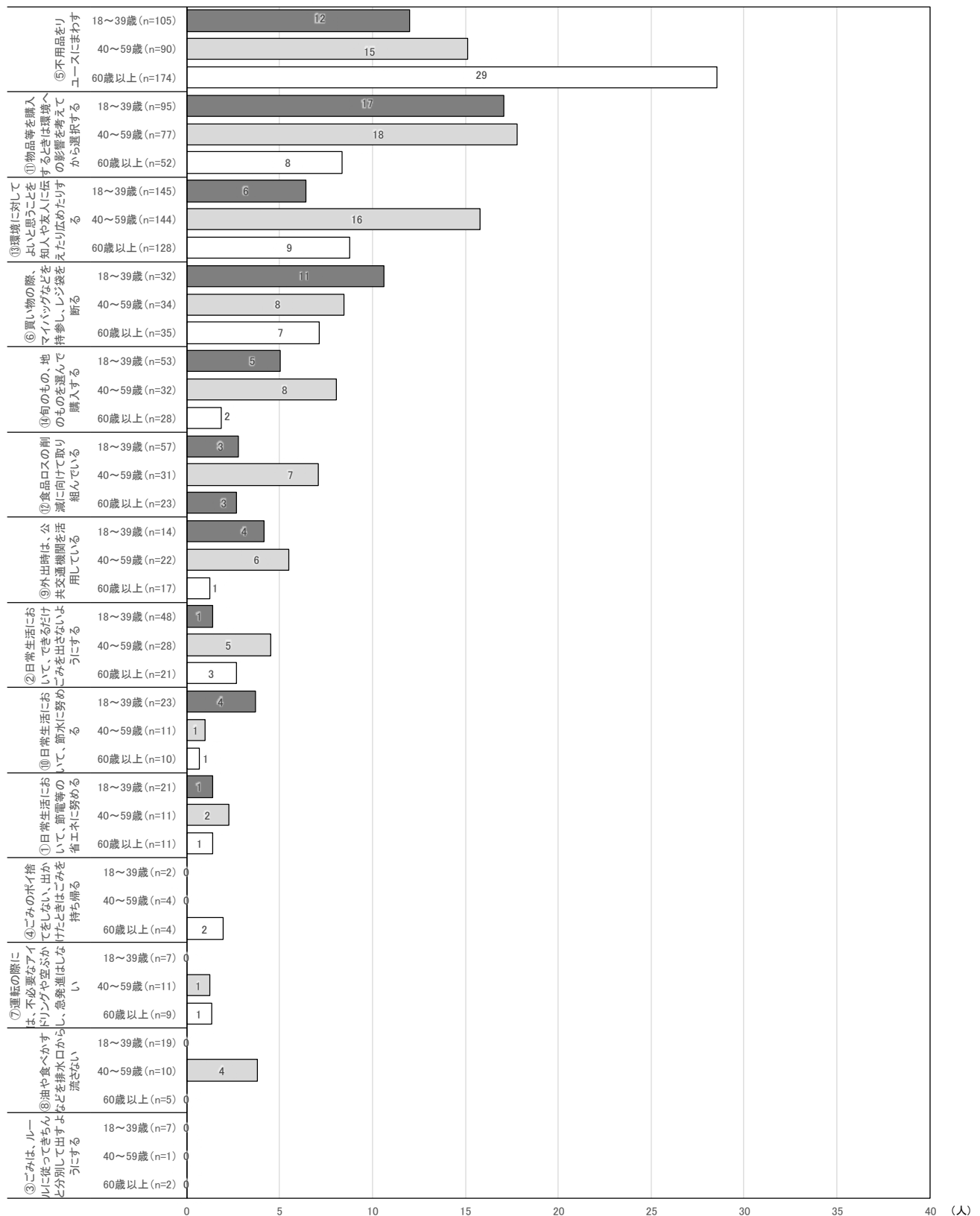
枚方市民の環境保全行動に取り組んでいる割合は、全国と比較して全て高くなっていました。

年齢 3 区分別集計結果

問7.あなたが日常的に行っている環境保全の行動の取り組みの有無



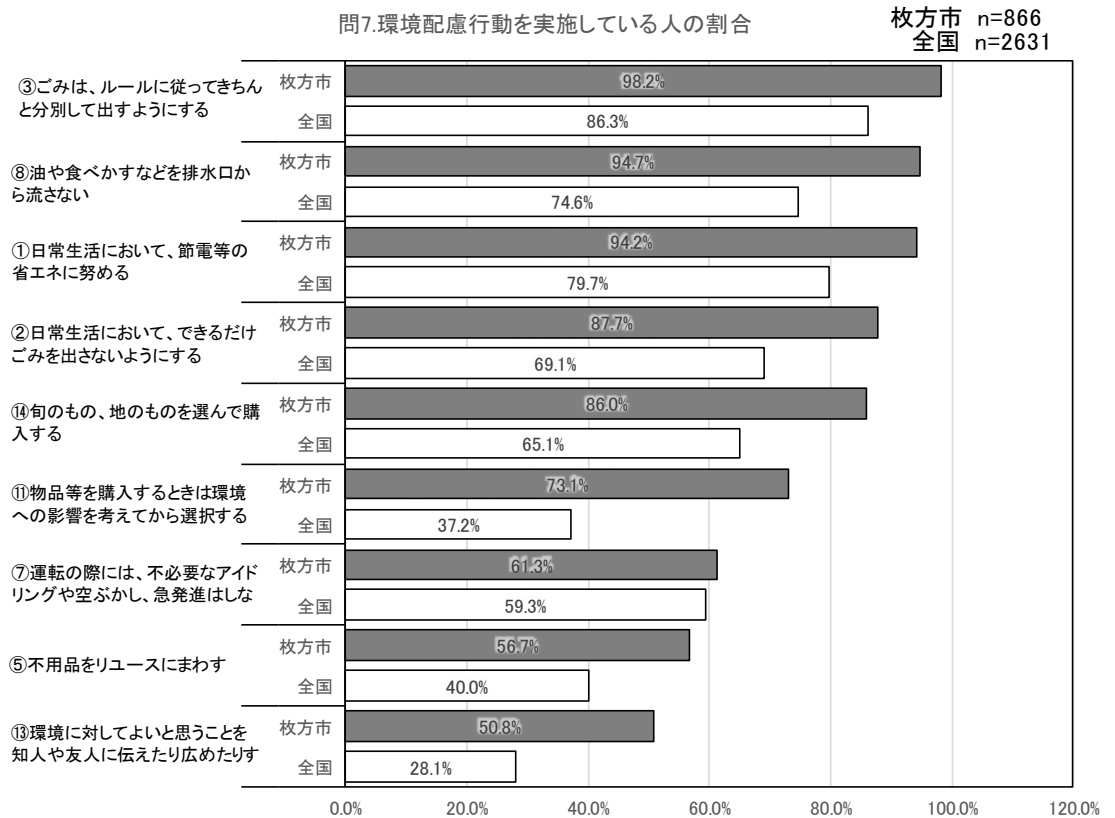
問7.今後取り組んでみたい環境保全の行動



18～39歳で「日頃から取り組んでいる」と答えた割合が最も大きいのは「④ごみのポイ捨てをしない、出かけたときはごみを持ち帰る」で、40歳～59歳、60歳以上「③ごみは、ルールに従ってきちんと分別して出すようにする」でした。18～39歳、40歳～59歳で、取り組んだことはない環境保全行動のうち、「今後、参加してみたい」と答えた人数が最も多かったのは、「⑪物品等を購入するときは環境への影響を考えてから選択する」で、60歳以上は「⑤不用品をリユースにまわす」でした。

補正あり

＜参考：国の調査との比較＞



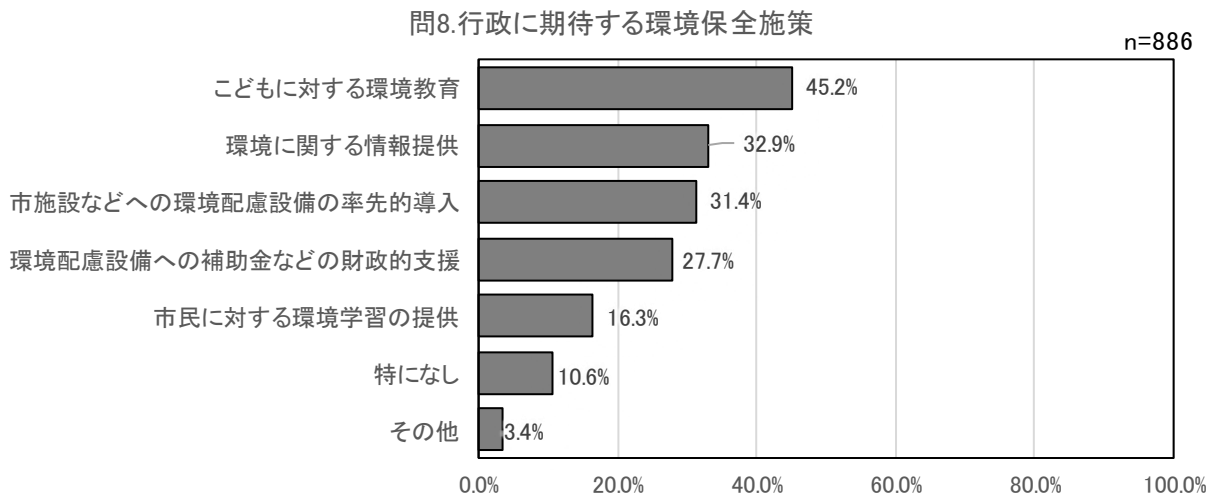
※全国の方は平成28年度に行われた「環境にやさしいライフスタイル実態調査 国民調査の結果」を参照しています。

※枚方市の値は「日頃から取り組んでいる」と「時々取り組むことがある」の合計を示しています。

問 8 今後、枚方市に期待する環境保全施策はどのようなものですか。あてはまる番号を二つ選び、○を記入してください。

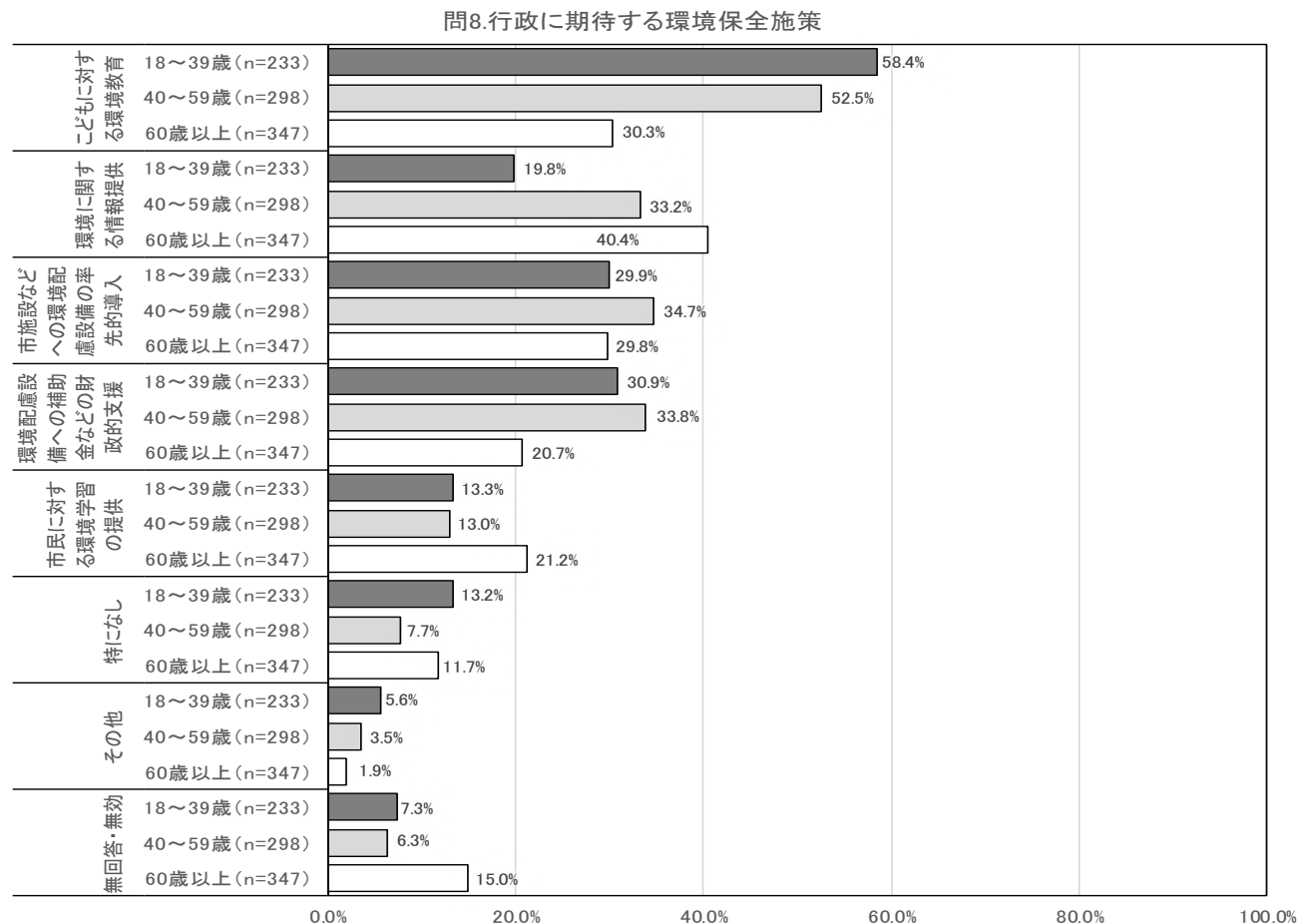
補正あり

単純集計



今後、枚方市に最も期待する環境保全施策は、「こどもに対する環境教育」で 45.2%でした。

年齢 3 区分別集計結果



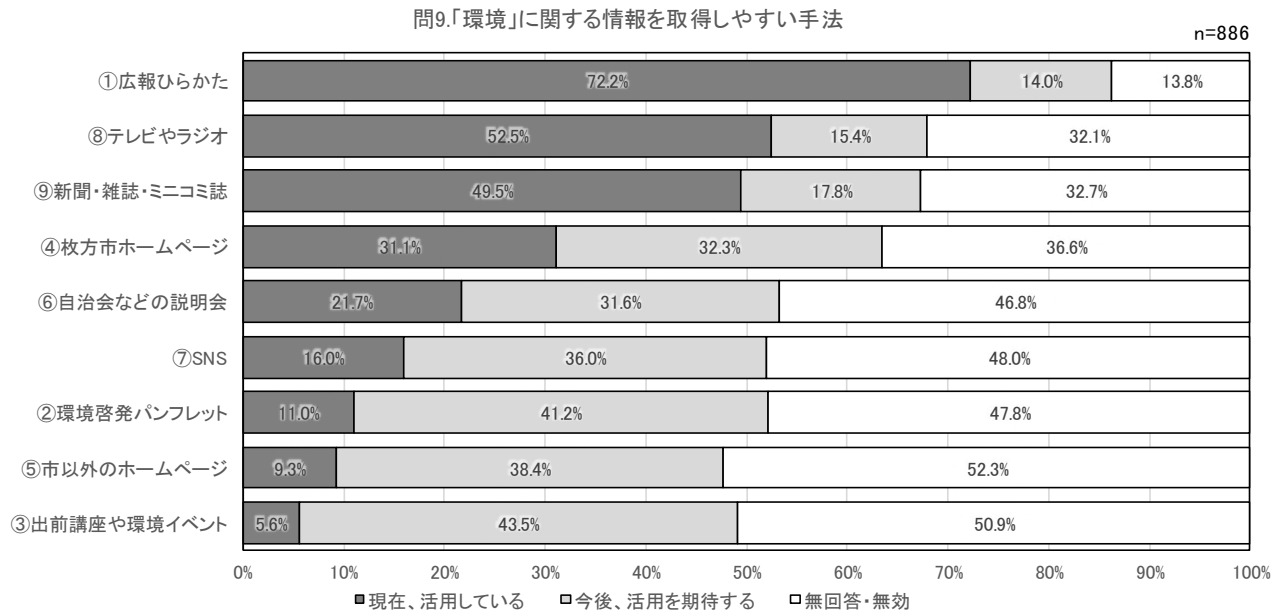
18 歳～39 歳、40 歳～59 歳の今後、枚方市に最も期待する環境保全施策は、「こどもに対する環境教育」で、60 歳以上は、「環境に関する情報提供」でした。

問9 「環境」に関する情報を取得するための以下の手法に関して、（ア）現在、活用しているもの、（イ）今は活用していないが、今後、活用を期待するもの、それぞれあてはまる番号すべてに○を記入してください。

【選択肢に無い場合は自由記載欄にその旨を記載してください】

補正あり

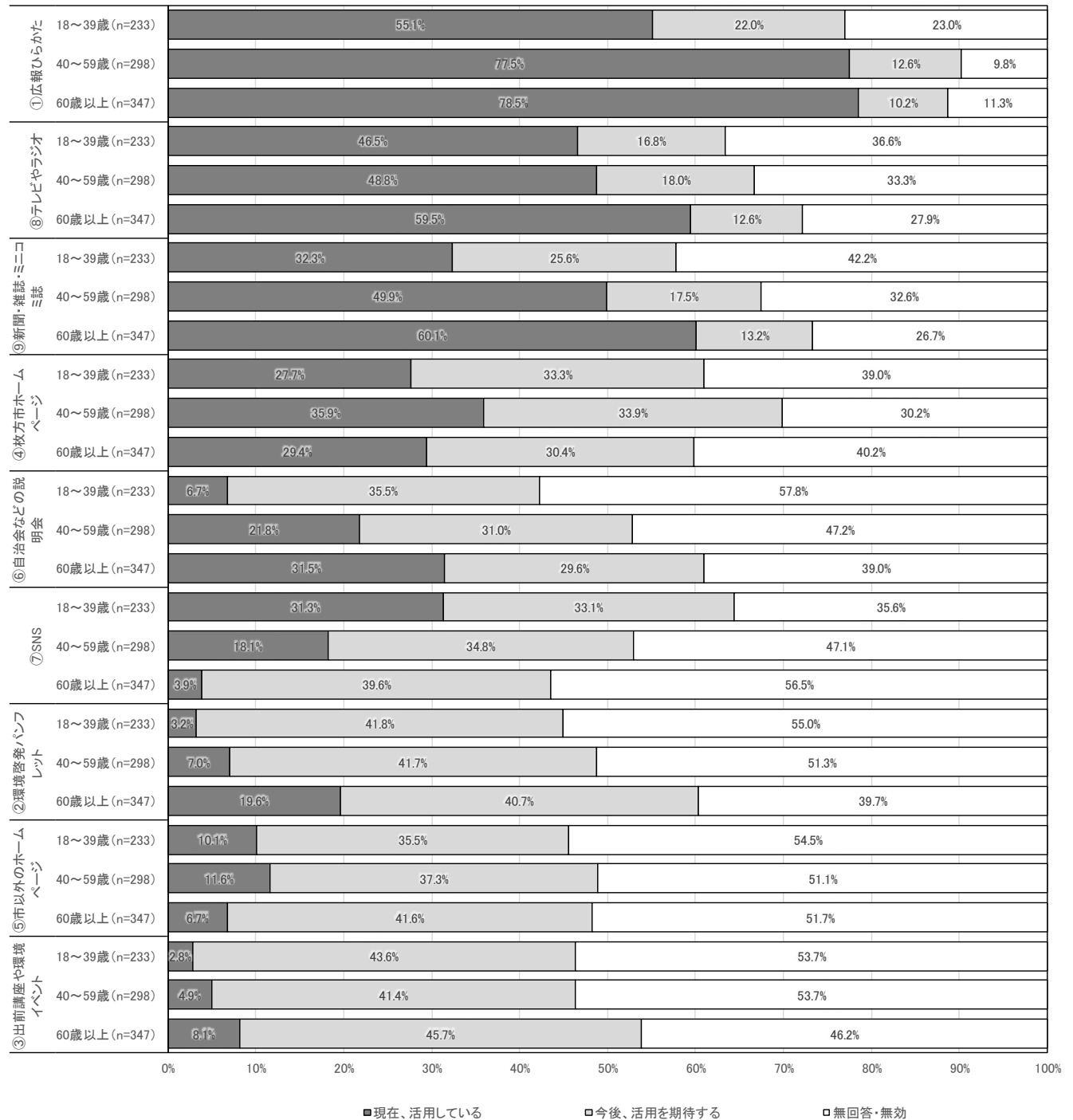
単純集計



「環境」に関する情報を取得するために「現在、活用している」と答えた割合が最も大きいのは、「①広報ひらかた」で72.2%でした。「今後、活用を期待する」と答えた割合が最も大きいのは、「③出前講座や環境イベント」で43.5%でした。

年齢 3 区分別集計結果

問9.「環境」に関する情報を取得しやすい手法

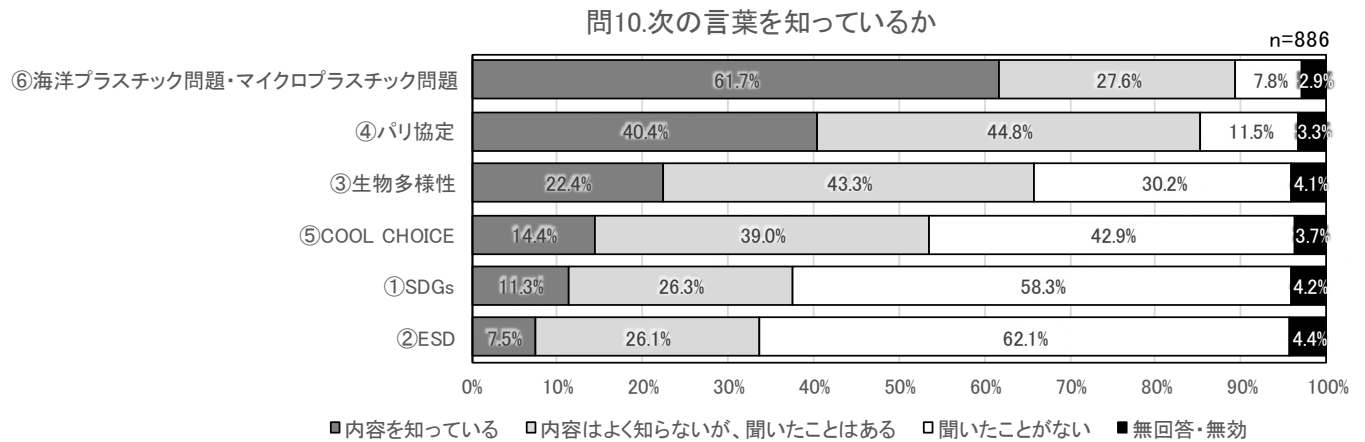


全ての年齢において「環境」に関する情報を取得するために「現在、活用している」と答えた割合が最も大きいのは、「①広報ひらかた」でした。18 歳～39 歳、60 歳以上で「今後、活用を期待する」と答えた割合が最も大きいのは、「③出前講座や環境イベント」で 40～59 歳は「②環境啓発パンフレット」でした。

問 10 あなたは、次に示す言葉をご存知ですか。それぞれ、あてはまる番号を一つ選び、○で囲んでください。

補正あり

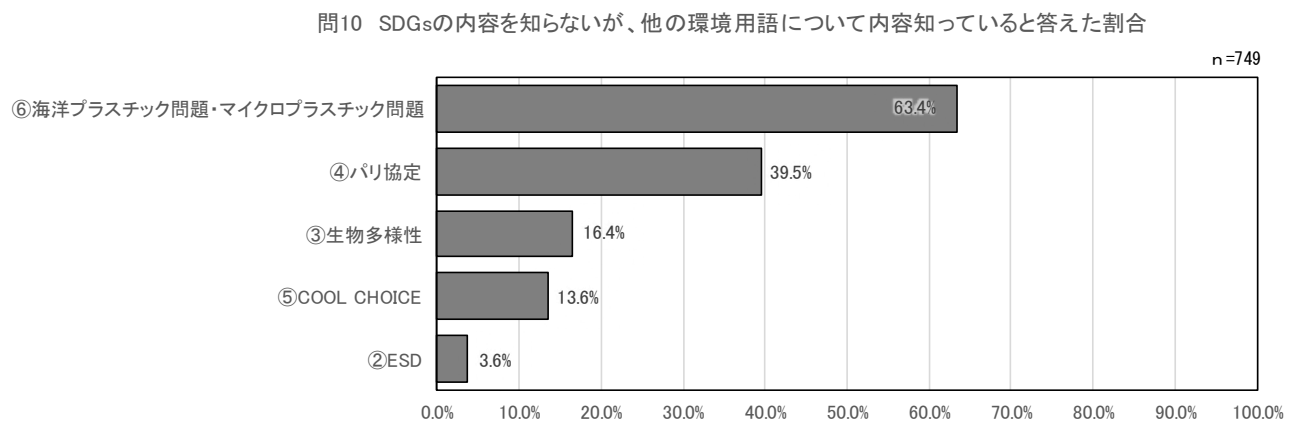
単純集計



環境に関連する言葉のうち、「内容を知っている」と答えた割合が最も大きいのは、「⑥海洋プラスチック問題・マイクロプラスチック問題」で 61.7%でした。

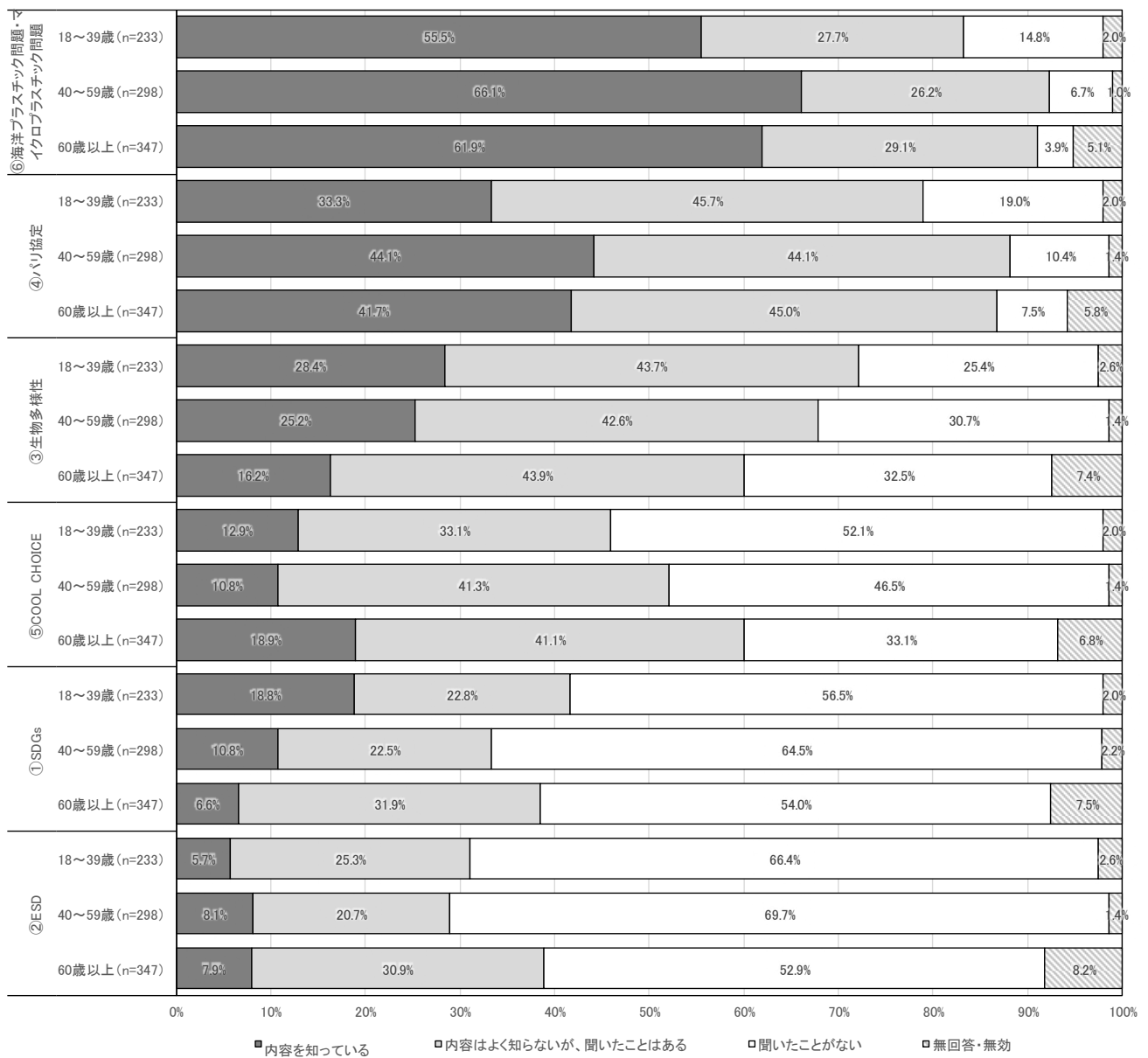
「SDGs の内容はよく知らないが、聞いたことはある」「SDGs を聞いたことがない」と答えた人のうち他の環境用語について「内容を知っている」と答えた割合が最も大きいのは、「⑥海洋プラスチック問題・マイクロプラスチック問題」で 63.4%でした。

< 参考：SDGs の内容はよく知らないが、他の環境用語について知っている」と答えた割合 >



年齢3区分別集計結果

問10.次の言葉を知っているか



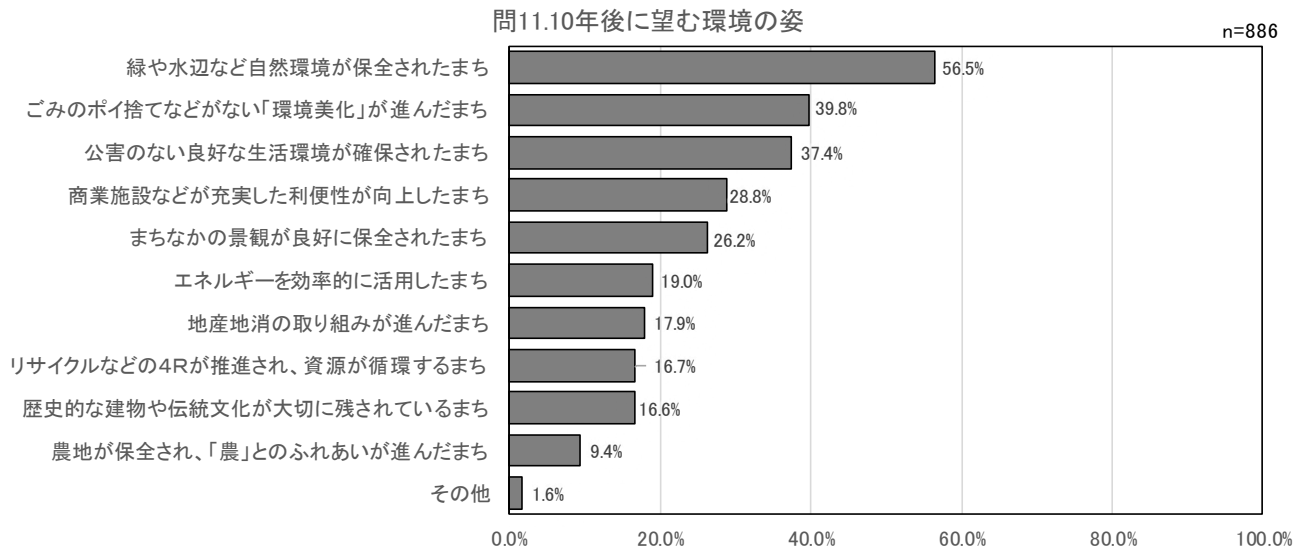
全ての年齢において環境に関連する言葉のうち、「内容を知っている」と答えた割合が最も大きいのは、「⑥海洋プラスチック問題・マイクロプラスチック問題」でした。

問 11 枚方市では、枚方市環境基本条例にて、人と自然とのふれあいが保たれ、景観・歴史・文化など地域の特性を活かした快適で住み良く、環境への負荷の少ない持続的に発展することが可能な“環境を思いやるまち枚方”の実現を目指しており、第 2 次枚方市環境基本計画では、こうした理念を踏まえ、計画のめざす方向性をイメージしやすいよう、「みんなでつくる、環境を守りはぐくむまち 枚方」をめざすべき環境像として設定しました。

第 3 次枚方市環境基本計画を策定するにあたって、あなたが望む、枚方市の環境の 10 年後の姿について、下記の中から該当する番号を選んでください。（3 つまで）

補正あり

単純集計

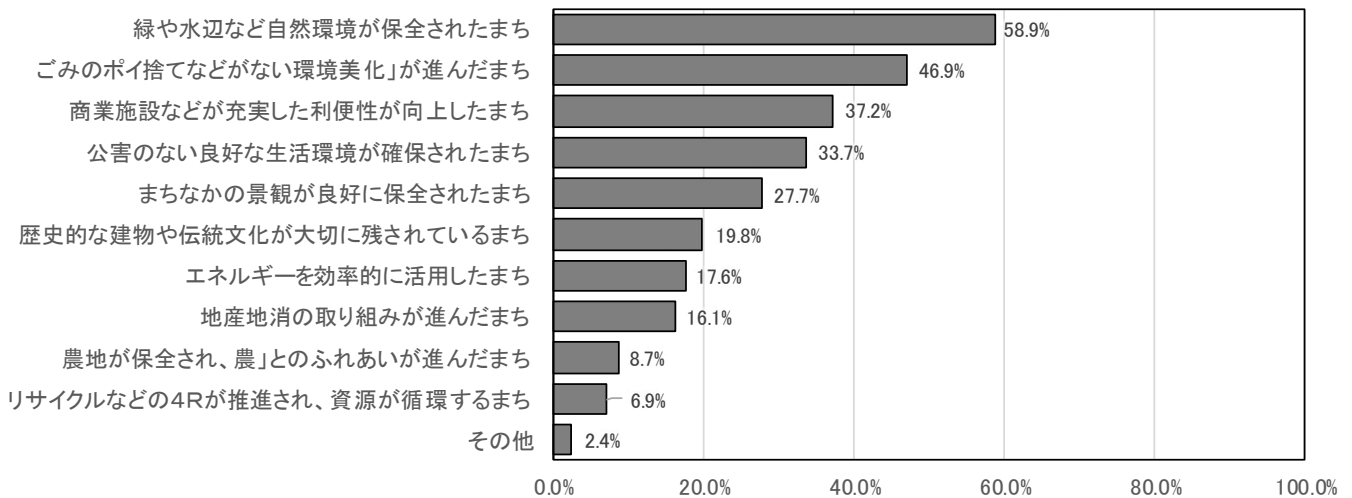


10 年後に望む枚方市の環境の姿について、最も回答した割合が大きいのは、「緑や水辺など自然環境が保全されたまち」で 56.5%でした。

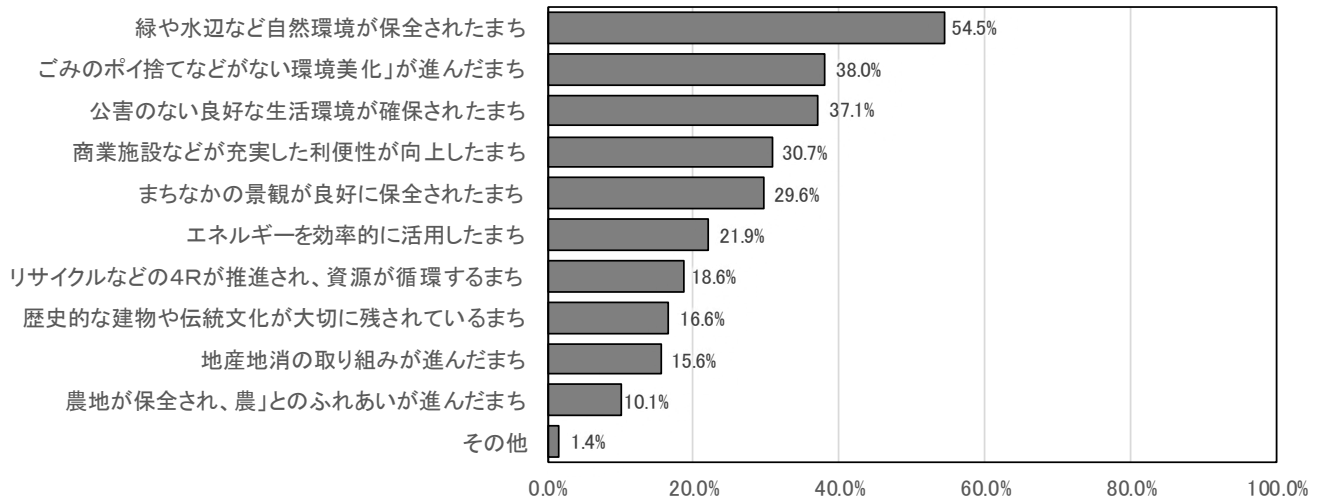
補正あり

年齢 3 区分別集計結果

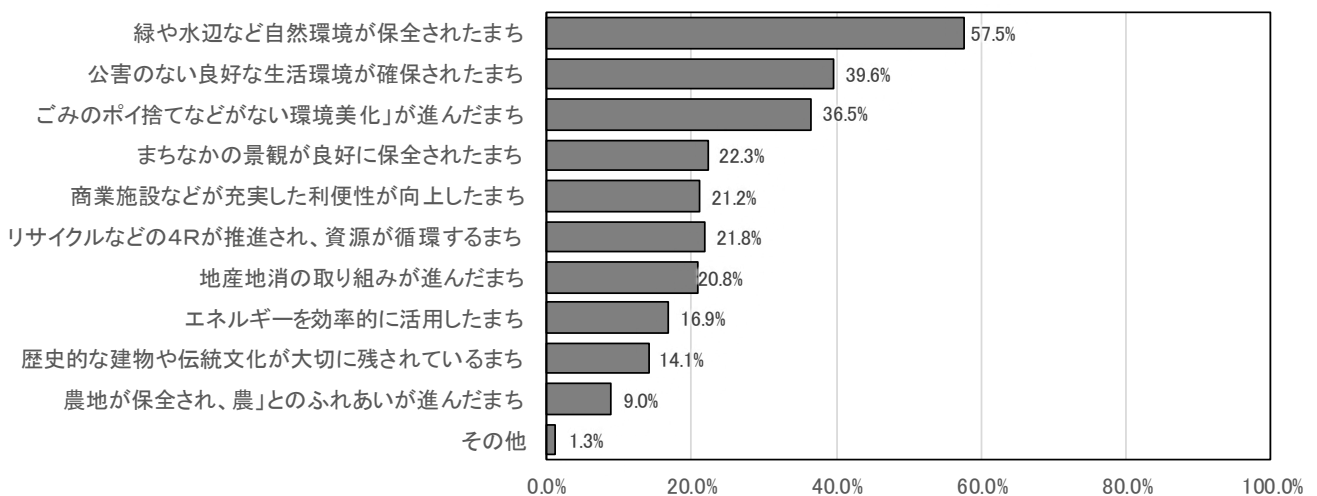
問11.10年後に望む環境の姿【18～39歳(n=233)】



問11.10年後に望む環境の姿【40～59歳(n=298)】



問11.10年後に望む環境の姿【60歳以上(n=347)】

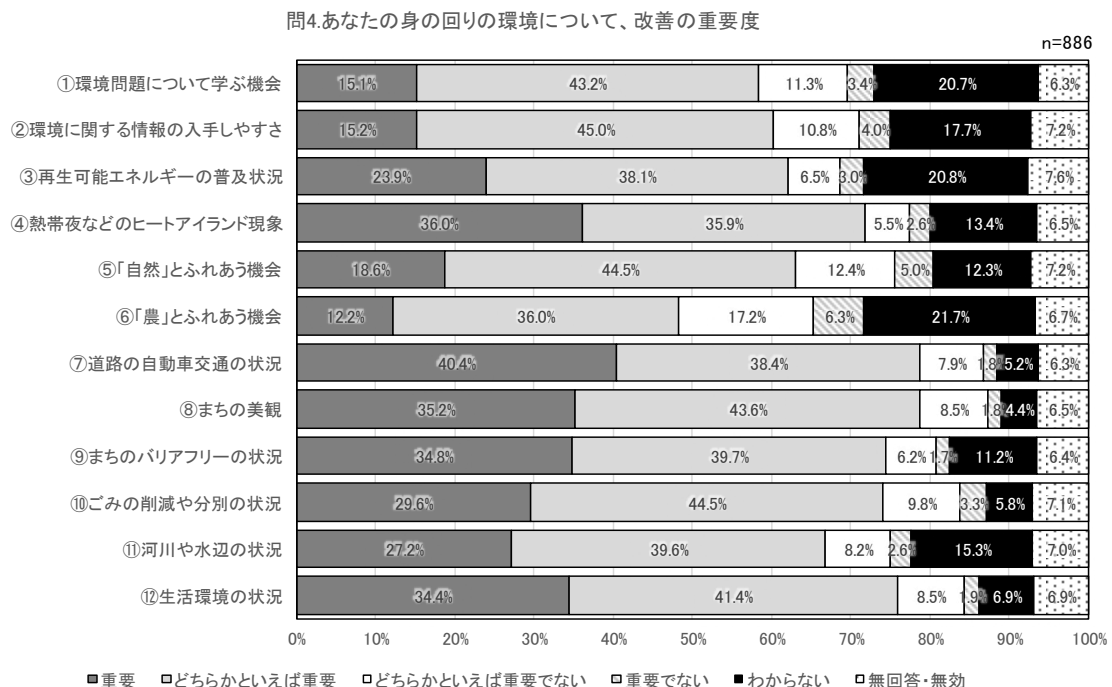
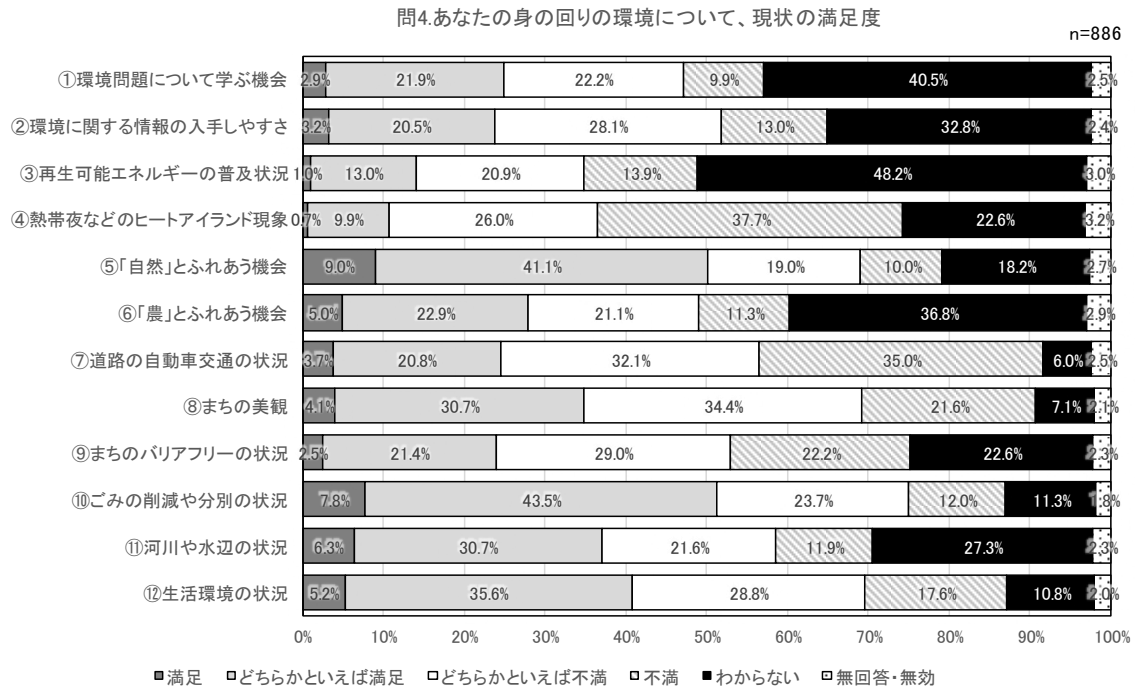


10 年後に望む枚方市の環境の姿について、年齢別にみても、最も回答した割合が大きいのは、「緑や水辺など自然環境が保全されたまち」でした。「リサイクルなどの 4R が推進され、資源が循環するまち」は、年齢が上がるにつれて望む割合が大きくなっており、「商業施設などが充実した利便性が向上したまち」や、「歴史的な建物や伝統文化が大切に残されているまち」は、若い世代の方が望む割合が大きくなっています。

(4) 市民アンケート（補正なし）

問 4 あなたの身の回りの環境に関して、(ア) 現状の満足度と (イ) 環境の改善の重要度（現状よりも良くした方がいいと考える度合い）について、それぞれ 5 段階のうちあてはまる番号を一つずつ選び、○で囲んでください。

単純集計

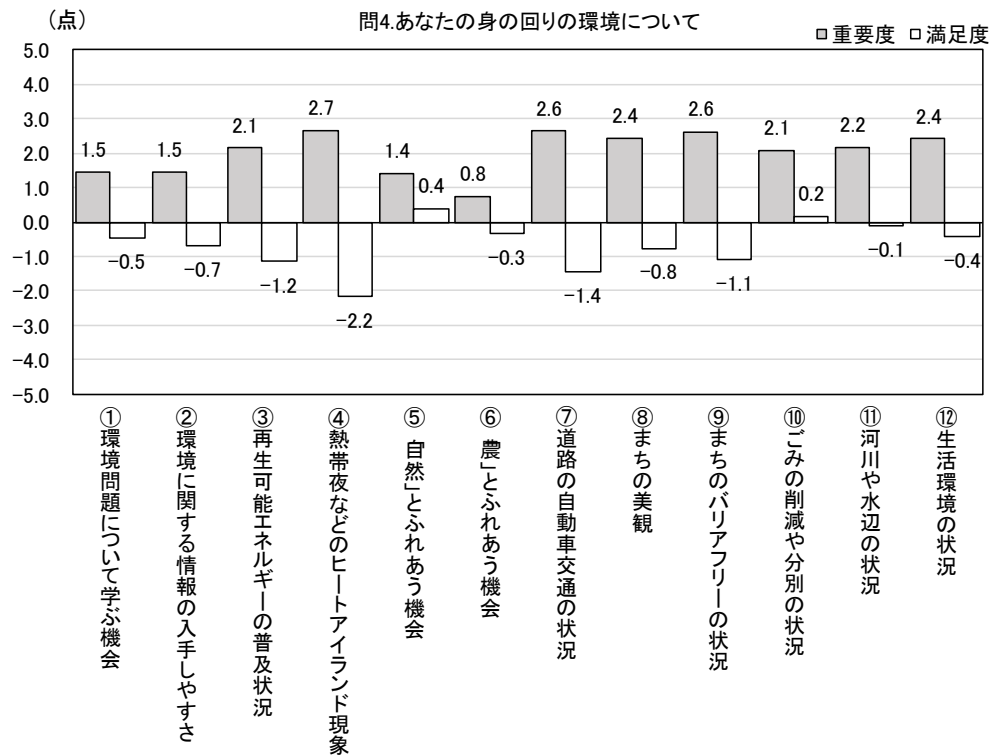


身の回りの環境の現状の満足度に対して「満足」、「どちらかといえば満足」と答えた割合が最も大きいのは、「⑩ごみの削減や分別の状況」で 51.3%でした。「不満」、「どちらかといえば不満」と答えた割合が最も大きいのは、「⑦道路の自動車交通の状況」で 67.1%でした。

身の回りの環境の改善の重要度に対して「重要」、「どちらかといえば重要」と答えた割合が最も大きいのは、「⑦道路の自動車交通の状況」と「⑧まちの美観」で 78.8%でした。「重要でない」、「ど

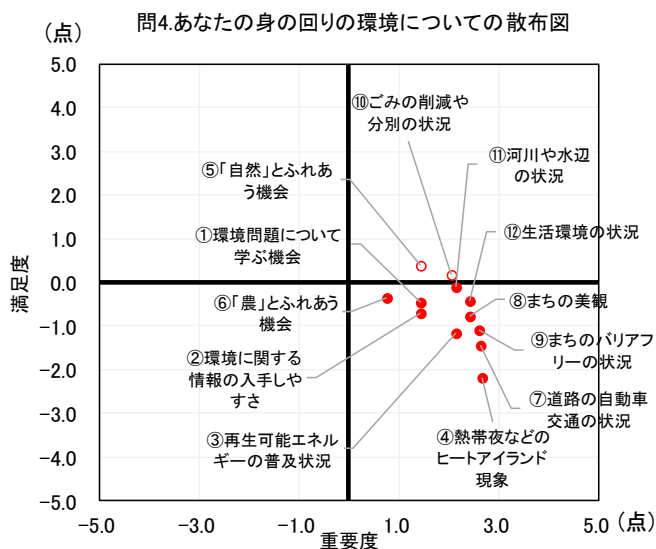
らかといえ不満」と答えた割合が最も大きいのは、「⑥「農」とふれあう機会」で 23.5%でした。

あなたの身の回りの環境について、現状の満足度と改善度の重要度の相関関係



満足度・重要度に対する評価の数値は、以下の算式にて求めています。

満足度（重要度）＝（「満足」、「重要」×5 点＋「どちらかといえば満足」、「どちらかといえば重要」×2 点＋「わからない」×0 点＋「どちらかといえば不満」、「どちらかといえば重要でない」×-2 点＋「不満」、「重要でない」×-5 点）÷回答者数



満足度が最も高いのは、「⑤「自然」とふれあう機会」で 0.4 点でした。

満足度が最も低いのは、「④熱帯夜などのヒートアイランド現象」で-2.2 点でした。

重要度が最も高いのは、「④熱帯夜などのヒートアイランド現象」で 2.7 点でした。

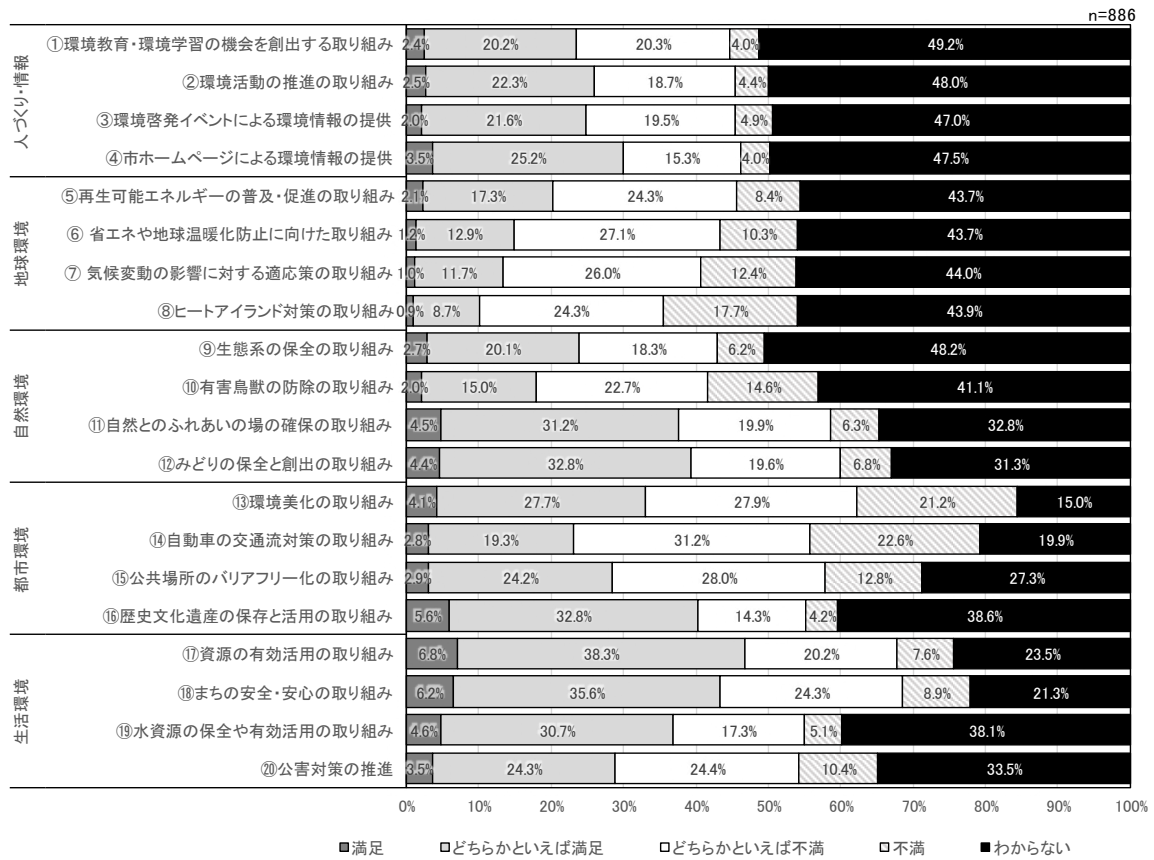
重要度が最も低いのは、「⑤「農」とふれあう機会」で 0.8 点でした。

重要度と満足度の差が最も大きいのは、「④熱帯夜などのヒートアイランド現象」で 4.9 点でした。

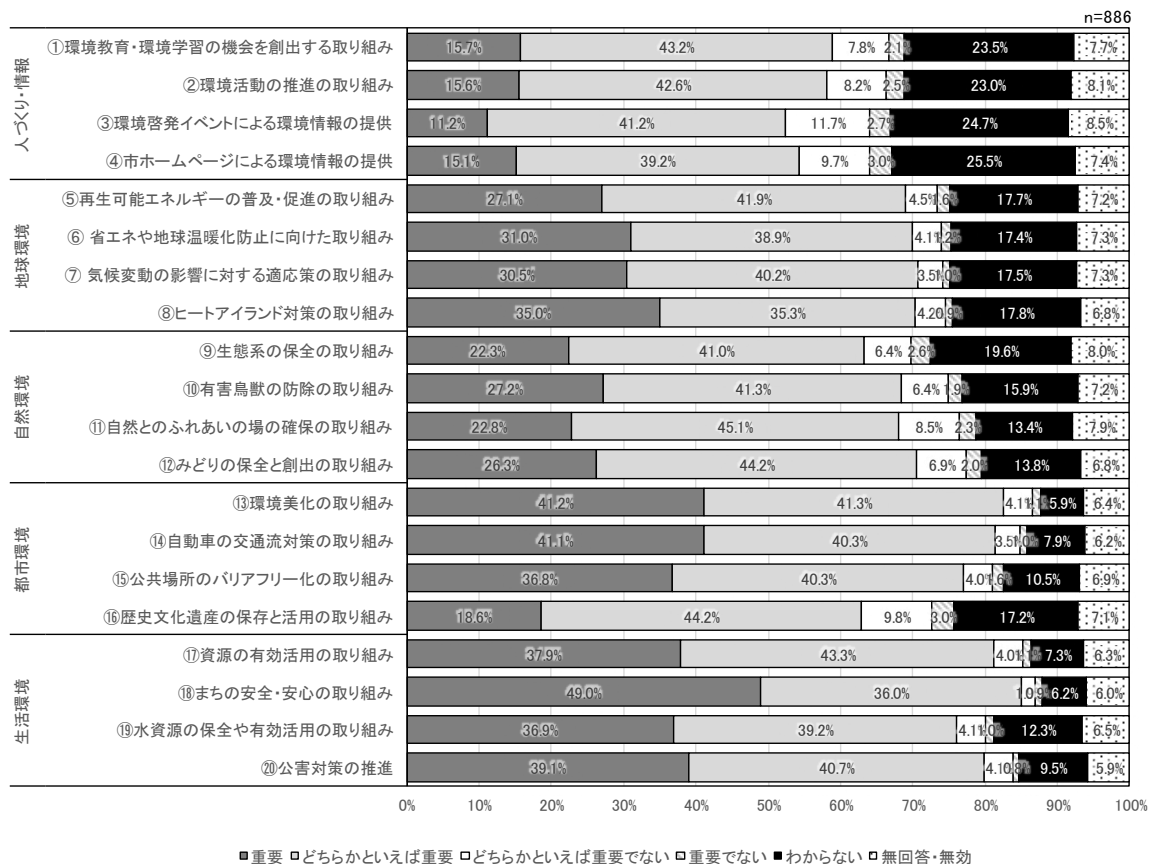
問 5 枚方市の環境の取り組みについてお伺いします。枚方市の環境の取り組みに関して、（ア）現状の満足度と（イ）取り組みの重要度について、それぞれ 5 段階のうちあてはまる番号を一つずつ選び、○で囲んでください。

単純集計

問5.枚方市の環境の取り組みについての満足度



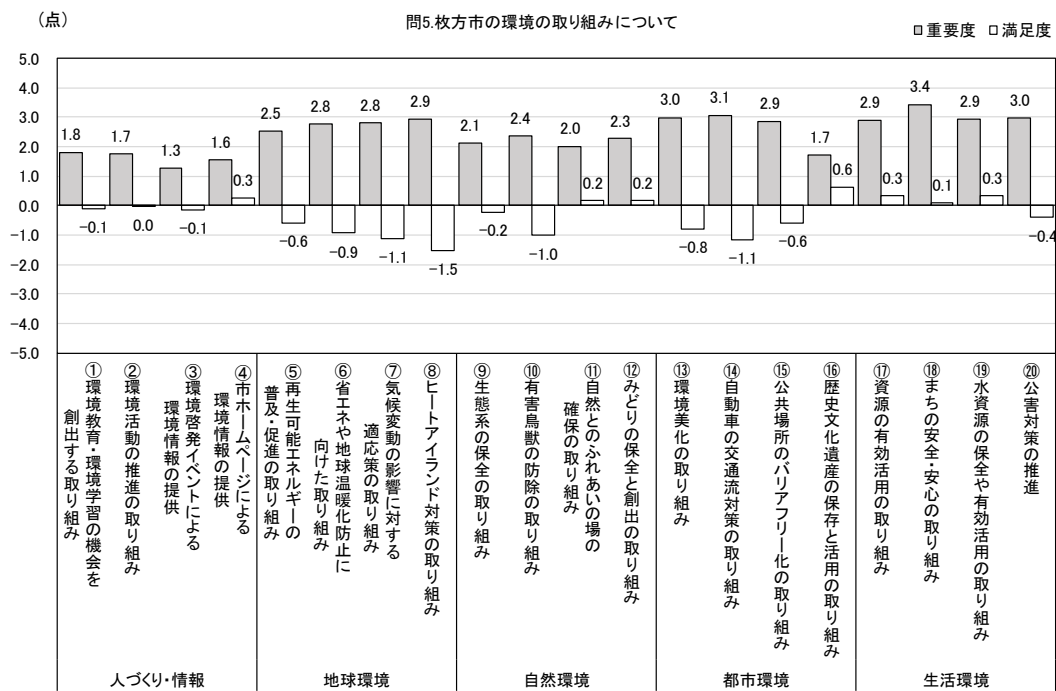
問5.枚方市の環境の取り組みについての重要度



枚方市の環境の取組みの現状の満足度に対して「満足」、「どちらかといえば満足」と答えた割合が最も大きいのは、「⑰資源の有効活用の取り組み」で 45.0%でした。「不満」、「どちらかといえば不満」と答えた割合が最も大きいのは、「⑭自動車の交通流対策の取り組み」で 53.7%でした。

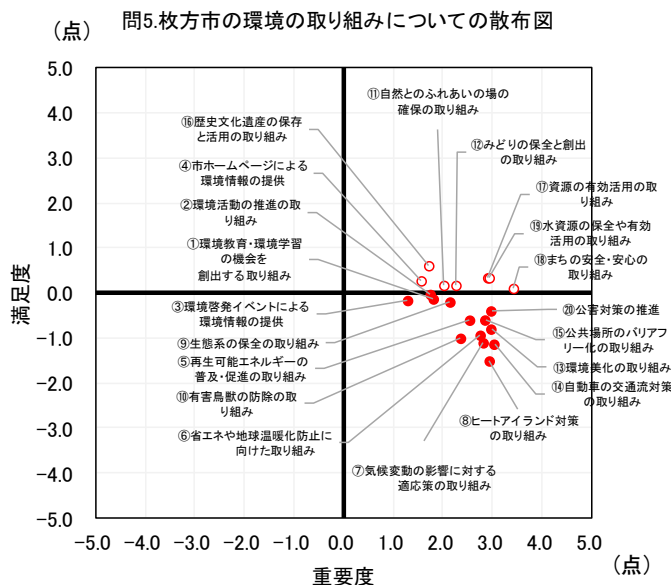
枚方市の環境の取組みの改善の重要度に対して「重要」、「どちらかといえば重要」と答えた割合が最も大きいのは、「⑱まちの安全・安心の取り組み」で 85.0%でした。「重要でない」、「どちらかといえば不満」と答えた割合が最も大きいのは、「③環境啓発イベントによる環境情報の提供」で 14.4%でした。

枚方市の環境の取り組みについて、現状の満足度と改善度の重要度の相関関係



満足度・重要度に対する評価の数値は、以下の算式にて求めています。

満足度（重要度）＝（「満足」、「重要」×5点＋「どちらかといえば満足」、「どちらかといえば重要」×2点＋「わからない」×0点＋「どちらかといえば不満」、「どちらかといえば重要でない」×-2点＋「不満」、「重要でない」×-5点）÷回答者数



満足度が最も高いのは、「⑯歴史文化遺産の保存と活用の取り組み」で 0.6 点でした。

重要度が最も高いのは、「⑱まちの安全・安心の取り組み」で 3.4 点でした。

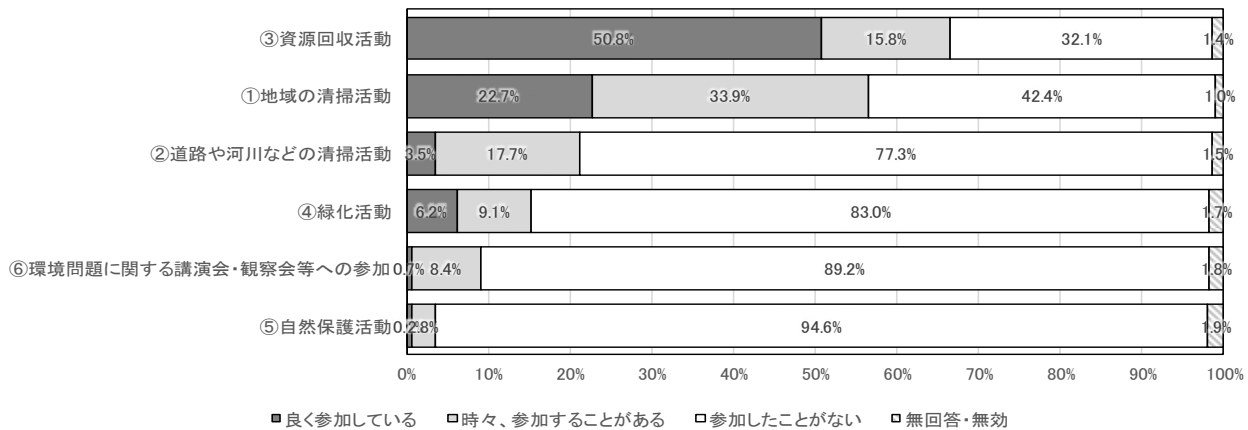
重要度と満足度の差が最も大きいのは、「⑧ヒートアイランド対策の取り組み」で 4.4 点でした。

問 6 地域などで実施されている環境保全活動について、それぞれ 1～3 のうち、当てはまる番号を一つ選び、○で囲んでください。
また、「3（参加したことがない）」に○をつけた方は、今後、参加してみたいかどうかについて、右の欄に○をつけてください。

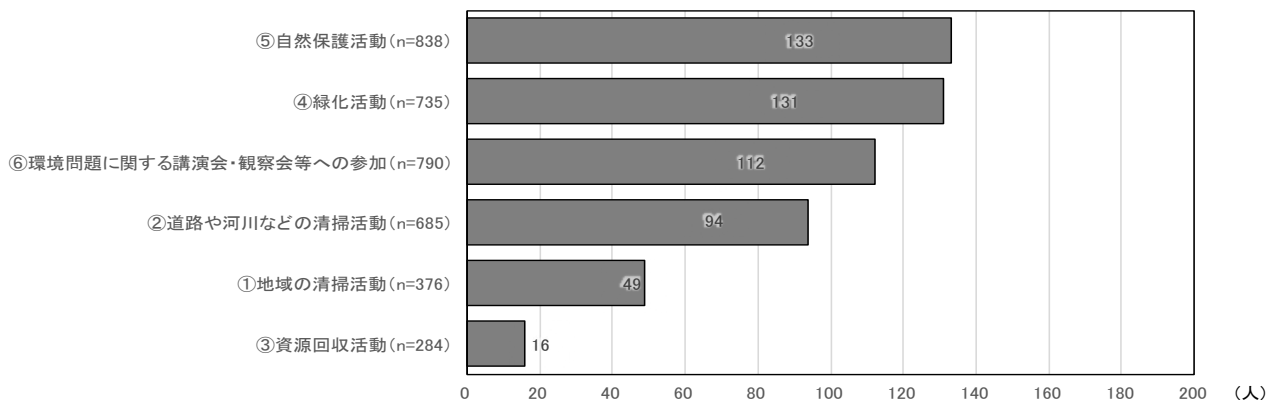
単純集計

問6.地域などで実施されている環境保全活動の参加の有無

n=886



問6.今後参加してみたい地域などで実施されている環境保全活動



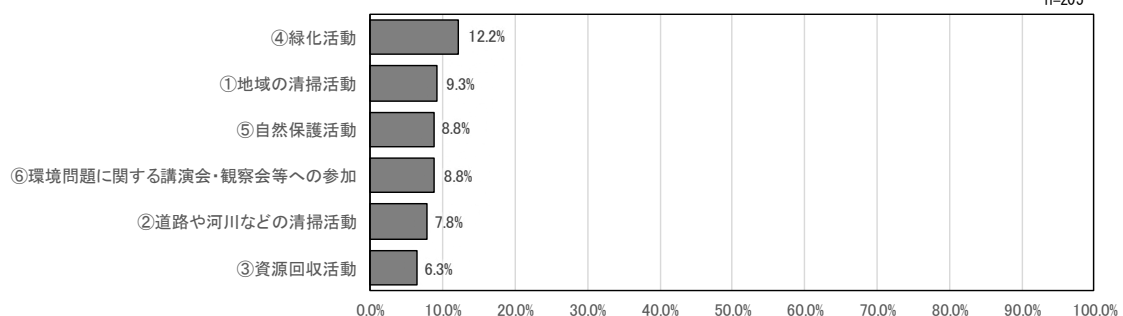
地域などで実施されている環境保全活動で「良く参加している」と答えた割合が最も大きいのは「③資源回収活動」で 50.8%でした。参加したことがない環境保全活動のうち、「今後、参加してみたい」と答えた人数が最も多かったのは、「⑤自然保護活動」で 133 人でした。

環境保全活動に何も参加したことがない人のうち、「今後参加してみたい」と答えた割合が最も大きいのは、「緑化活動」で 12.2%でした。

<参考：何も参加したことがないが、今後参加してみたい活動>

問6 何も参加したことがないが、今後参加してみたい活動

n=205



自由意見の集約（主な意見）

問 6－1 上記以外で参加したことがある環境保全活動

・津田里山保全活動 ・万年寺周道ハイキング ・東高野街道ウォーキング ・生ごみ堆肥化土づくり講習会 ・枚方市スポーツ推進委員協議会でのイベント及び会議への出席 ・津田ふれあい地域教育協議会で毎年中学、津田小、南小のクリーン大作戦を子供たちと地域の方々と一緒にやっている。 ・NPO ひまわりグループで月に 1 度、道路のゴミ拾い ・動物の虐待阻止の活動 ・火災予防運動 ・少年育成（スポーツ指導）	・個人的に、家の周囲を清掃活動している。 ・花壇の花植えや草むしり、地域活動の推進 花植への参加、目の保養 ・ペットボトルキャップの回収、分別 再生工場への引き渡し ・リサイクル工場への見学（自治会） ・不法広告はがし（自治会） ・農業ふれあい体験 ・枚方市ゴミ回収業（お盆） ・みどりの募金 ・地域の防災活動 ・町内外の高齢者の生活応援活動
--	--

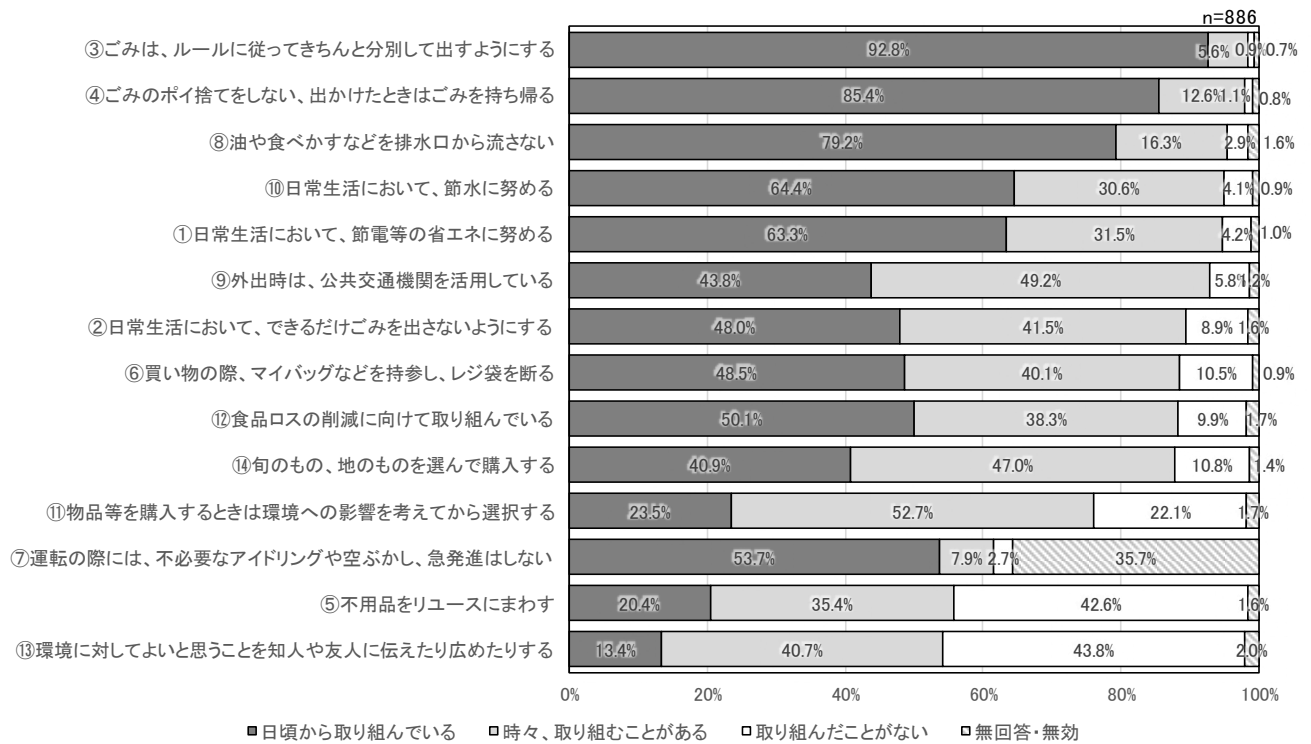
問 6－2 こうすれば参加しやすい、参加したことがない理由

<こうすれば参加しやすい> ・地域の公園等で説明会などやってくれたら参加しやすい。 ・自分自身の体調が良くなったら参加してみたい。 ・地域の掲示板や回覧板、広報等でもっと活動への参加を促してほしい。 ・公園の駐車料金、一般料金です。割引か無料にしてほしい。 ・メールやラインなどの広報が良い。SNS、YouTube などをもっと増やしてほしい。 ・情報発信が行き届いていない。LINE@や公式 LINE アカウントなどを使って全ての年齢層に発信するとかどうでしょうか。 ・環境保全活動が住民に対して与える影響（何のために活動しているか？）を身近なたとえでアピールすれば、少しでも関心を抱きやすくなるのではないのでしょうか？ ・イベント的な楽しいこと、なんか得したような気分になれる活動、仲間意識ですね。 ・自然を守ろうの活動の強化。木などの自然を増やすための活動を増やすこと。 ・ファミリー層対象の活動が多い。様々な人生の選択があってもよいはず。対象者に幅を持たせ参加しやすくなることを願う。 ・活動に一人でも参加できるような企画提案して周知させていただければできる気がする。 ・保全活動に関心があるが、こうして改めて問われると具体的に参加していないことを自覚させられ、反省している。 ・参加した人にはゴミ袋をプレゼントするなど見返りが少しでもあると増えるのでは。 ・“ひらつー” に情報を発信してもらう。	<参加したことがない理由> ・環境に関する講演会や観察会がどういう形で行われているのか知らない。知れば参加を検討してみたい。 ・腰を痛め参加できない。 ・これらの活動は、小さい子供と老人が参加するイメージなのでしていません。 ・仕事をしているので時間的に夜しか空いていない ・体力に自信がない。 ・参加者が少なすぎる。地域の参加者に派閥、対立がある ・まず、情報がわからない。どこで何をしているのかを HP とかでもっとアピールしてほしい。 ・活動の時間をなかなか取れないから。 ・河川などの清掃活動の機会が少ない。もしくは目にする事が少ないです。 ・そもそもこんな大変な時代に地球の事など気にしていられない。経済何とかしてからこういう余裕のある事を言ってほしい。 ・参加することの重要性はあると思うが、人と接するのが苦手で敬遠してしまう。 ・市 HP で環境基本計画を検索しましたがよく分かりませんでした。分かりやすくお願いします。 ・興味がない。人ひとごとのように思っている。 ・参加の仕方が分からない ・自ら環境保全に興味を持つことは難しい。
---	---

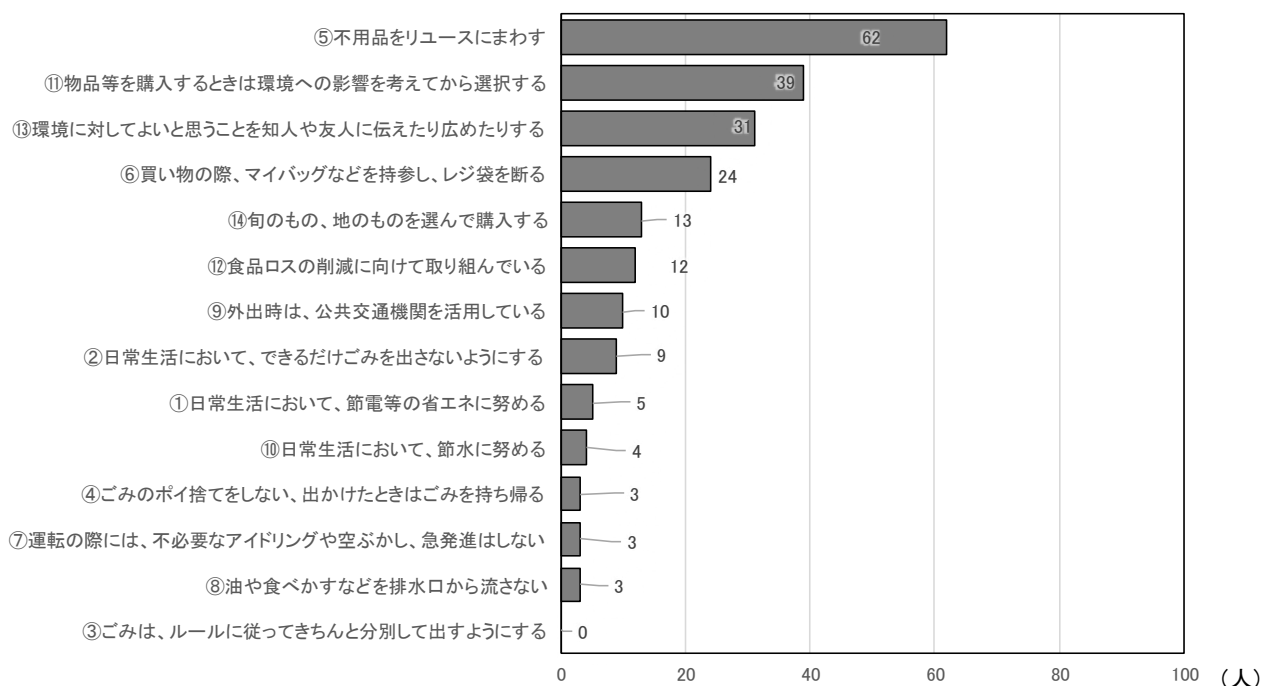
問 7 あなたが日常的に行っている環境保全の行動について、それぞれ 1～3 のうち、当てはまる番号を一つ選び、○で囲んでください。
また、「3（取り組んだことがない）」に○をつけた方は、今後、取り組んでみたいかどうかについて、右の欄に○をつけてください。

単純集計

問7.あなたが日常的に行っている環境保全の行動の取り組みの有無



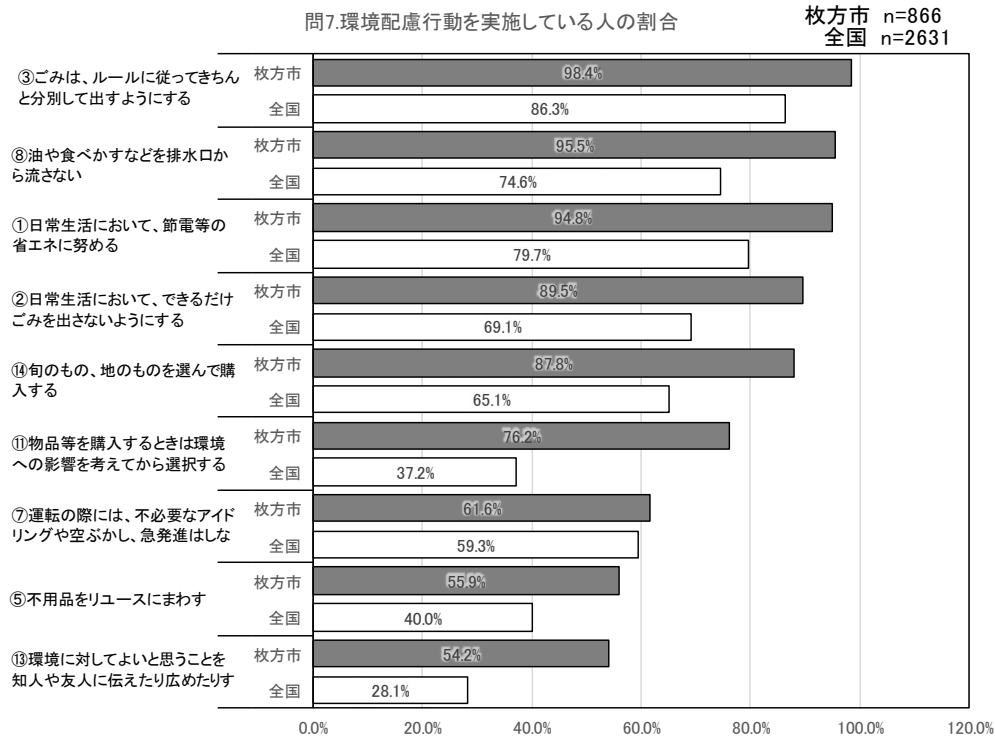
問7.今後取り組んでみたい環境保全の行動



日常的に行っている環境保全行動で「日頃から取り組んでいる」と答えた割合が最も大きいのは「③ごみは、ルールに従ってきちんと分別して出すようにする」で 92.8%でした。取り組んだことはない環境保全行動のうち、「今後、参加してみたい」と答えた人数が最も多かったのは、「⑤不用品をリユースにまわす」で 62 人でした。

枚方市民の環境保全行動に取り組んでいる割合は、全国と比較して全て高くなっていました。

< 参考：国の調査との比較 >



※全国のは平成28年度に行われた「環境にやさしいライフスタイル実態調査 国民調査の結果」を参照しています。

※枚方市の値は「日頃から取り組んでいる」と「時々取り組むことがある」の合計を示しています。

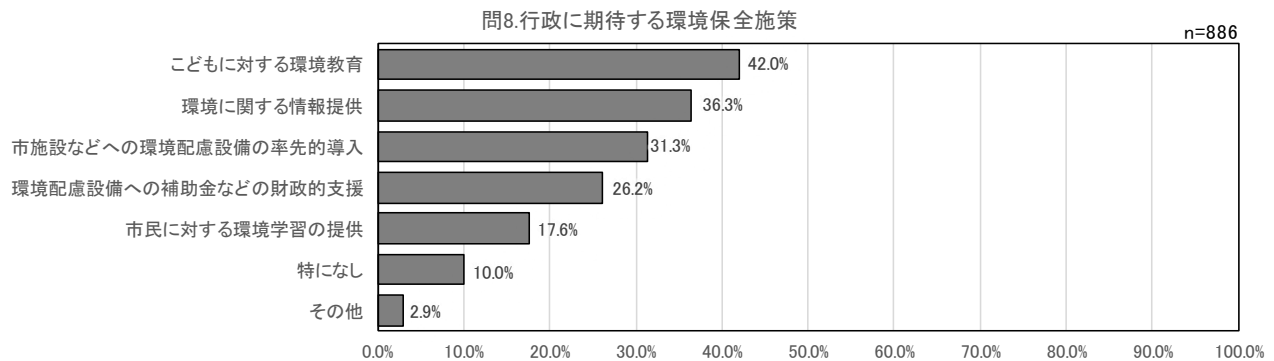
自由意見の集約（主な意見）

問 7－1 上記以外で取り組んだことがある行動

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・地域の古紙回収などに協力 ・お箸、ストローもなるべく持参して使いまわすようにしている ・生ごみの水分を減らすように絞ってから出すようにしている ・米のとぎ汁やお風呂の残り湯を有効活用。 ・地球・未来を大切に思って行動している。 ・食べきれないものとかは、親や友人に渡して物々交換して無駄を防ぐ ・ゴミ屋敷化する前になるべく地域や家族の協力を得よう連絡を取る ・ペットボトルの再利用 ・高温、低温時、エアコン節電のため、公民館や青少年センターを利用する。そのため、こういった公共施設の積極的な開放を求める。 ・10 年前から太陽光発電機を設置。 ・ストローは使わない。 ・買いだめはしない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみは生ごみ処理機で処分し、あとは庭で利用 ・お弁当を買って家で食べるときは、お箸は断る。 ・物の本来の使い方を終えた後に形を変えて再度使う（リユース） ・食器を水につける前にトイレットペーパーでふき取っている ・リユースできない古布は汚れふきに使う ・安いものでも長く（壊れるまで）使う ・打ち水（風呂の残り湯） ・雨水の利用 ・使用しなくなったタオルや衣類を細かく切ってそうじに使用している。 ・電気自動車に変えた ・油は 100 均で売っている処理パックを必ず使っている ・生ゴミを庭の畑の肥料に利用している。 |
|--|---|

問 8 今後、枚方市に期待する環境保全施策はどのようなものですか。あてはまる番号を二つ選び、○を記入してください。

単純集計



今後、枚方市に最も期待する環境保全施策は、「こどもに対する環境教育」で 42.0%でした。

自由意見の集約（主な意見）

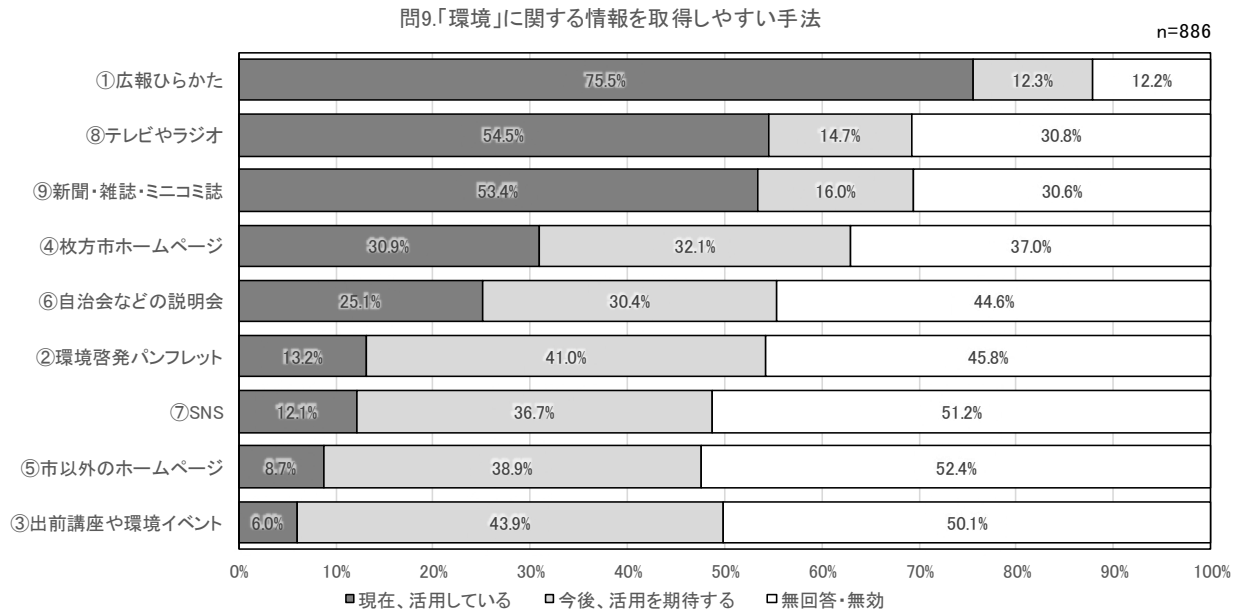
問 8 上記以外で期待する施策

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー充実 ・第二京阪開通に伴い、物流不動産の物流センター開設が続くが交通渋滞を招く。センターが高効率化しても CO2 排出量は増加する。 ・地域環境の向上対策 ・家に動物がいると夏はエアコンをつけて出かけるので犬猫と一緒に過ごせる市の施設を作ってほしい。 ・分別についてもう少しわかりやすいのがあると分別しやすいのかなど。ヘアピンとかキーホルダーとか意外と捨てると考えると悩んでしまいます。 ・環境担当職員の増員、強化 ・ごみ袋の有料化 ・なるべく予算を使わずに、工夫で考えてほしい。 ・街灯の積極的な設置 カラスの排除 ・他の都市並みの職員を育成してほしい。 ・環境保全に反する行為に対する厳しい罰則の施行 ・施設の HP（予約）わかりにくいので改善してほしい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型の環境活動 ・不法駐車対策 ・歩き自転車タバコの禁止 ・歩道巾の改善 ・仕事で紙がどうしても大量に要る。ペーパーレスとか言わないでほしい。 ・今まで特に興味を持ってなかった ・「ゴミが落ちていたら拾う」でもすぐに捨てられるゴミ箱がありません。という事もあって、紙袋状のゴミ袋を無料配布があればと思います。 ・まちなかや住宅街でも自然を感じられる場づくり。緑が少ない。 ・気温低下への取組み。 ・人の集まる広場などでのイベント ・公務員の数少なくして給与も考えて欲しい(多いと思っています) |
|--|--|

問9 「環境」に関する情報を取得するための以下の手法に関して、（ア）現在、活用しているもの、（イ）今は活用していないが、今後、活用を期待するもの、それぞれあてはまる番号すべてに○を記入してください。

【選択肢に無い場合は自由記載欄にその旨を記載してください】

単純集計



「環境」に関する情報を取得するために「現在、活用している」と答えた割合が最も大きいのは、「①広報ひらかた」で75.5%でした。「今後、活用を期待する」と答えた割合が最も大きいのは、「③出前講座や環境イベント」で43.9%でした。

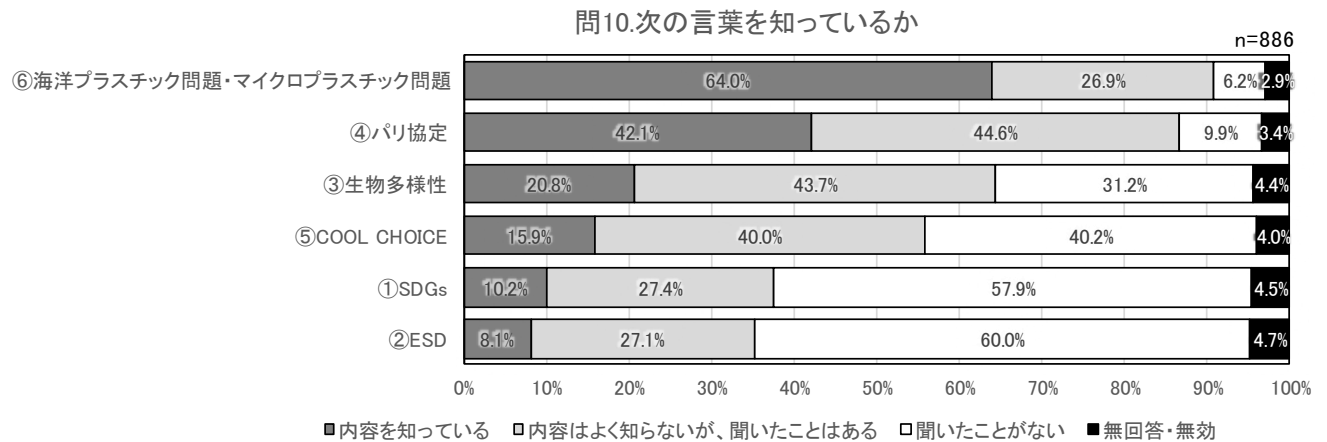
自由意見の集約（主な意見）

問9 上記以外の手法

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・例えば熱中症予防のチラシ…環境省のチラシを近隣の一人暮らしの方に配布しようとしてもどこに請求したらよいかわからないのが現状である ・ごみの出し方の詳細パンフレット ・地域の掲示板、回覧板の手法をもっと活用 ・関電や大ガスなどの大企業等とコラボした取組 ・大学生の活用-企画やこうしたアンケートなども聞くべきでは？ ・インターネットも使用していない、スマホも料金高いので持っていないのでこの手（ホームページなど）の情報は皆無 ・HP、時々見ますがわかりにくいです。もっと見やすくしてほしいです。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ひらかた通信（ひらつー）など、購読者の多い媒体で発信し、若い人達にも興味を持ってもらいたい。 ・大阪パルコプのフードドライブ ・会社の環境教育、情報 ・環境活動に関する現場見学 ・子供から聞く方がよくわかります。学校へ出張講座などしてほしいです。親も参観できたらうれしいです。 ・環境イベントのチラシを市内の小中学校で生徒に配布してみてもいいでしょうか？校内で出前講座をするとか？情報を発信している割に市民に上手に届いていないように思います。 |
|---|---|

問 10 あなたは、次に示す言葉をご存知ですか。それぞれ、あてはまる番号を一つ選び、○で囲んでください。

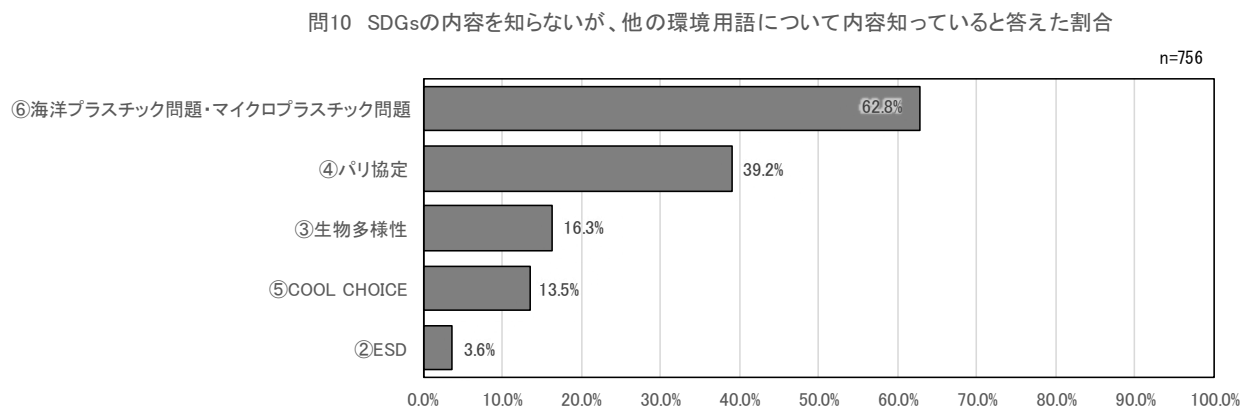
単純集計



環境に関連する言葉のうち、「内容を知っている」と答えた割合が最も大きいのは、「⑥海洋プラスチック問題・マイクロプラスチック問題」で 64.0%でした。

「SDGs の内容はよく知らないが、聞いたことはある」「SDGs を聞いたことがない」と答えた人のうち他の環境用語について「内容を知っている」と答えた割合が最も大きいのは、「⑥海洋プラスチック問題・マイクロプラスチック問題」で 62.8%でした。

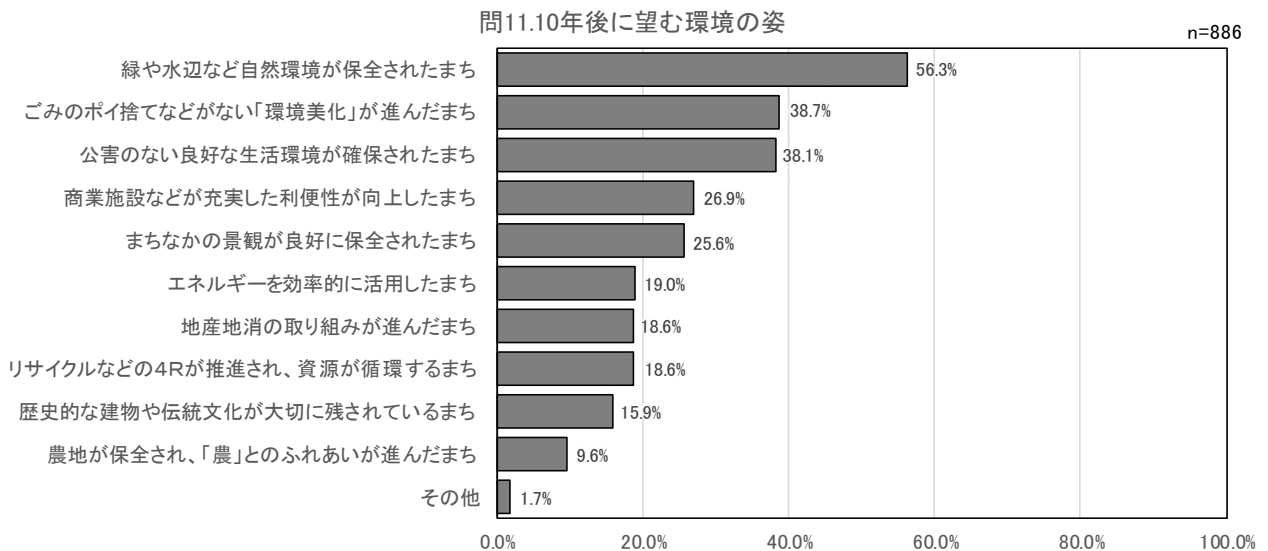
<参考：SDGs の内容はよく知らないが、他の環境用語について知っていると感じた割合>



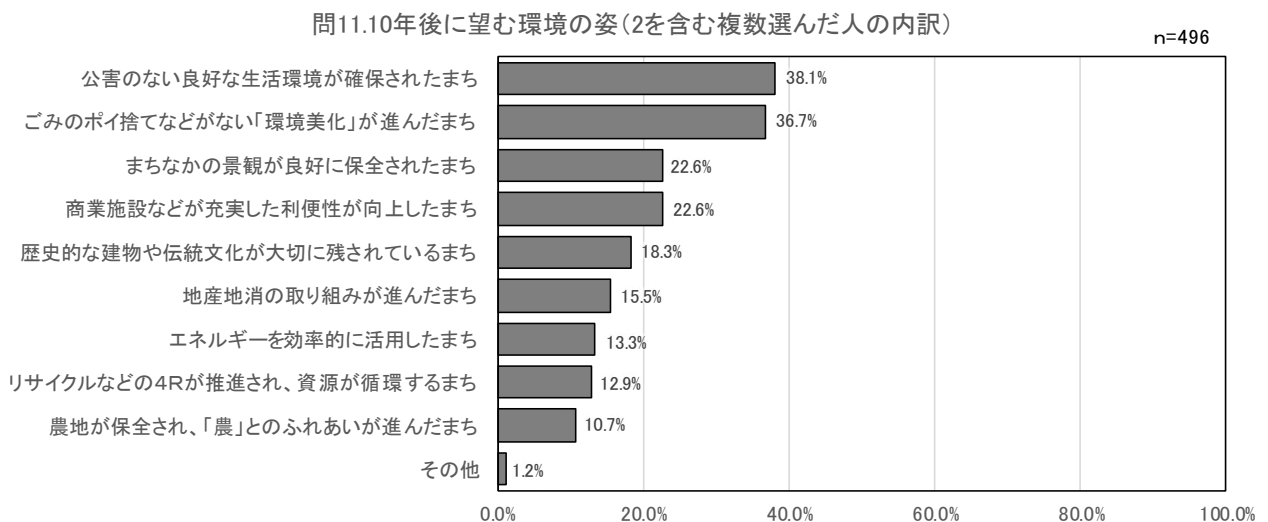
問 11 枚方市では、枚方市環境基本条例にて、人と自然とのふれあいが保たれ、景観・歴史・文化など地域の特性を活かした快適で住み良く、環境への負荷の少ない持続的に発展することが可能な“環境を思いやるまち枚方”の実現を目指しており、第 2 次枚方市環境基本計画では、こうした理念を踏まえ、計画のめざす方向性をイメージしやすいよう、「みんなでつくる、環境を守りはぐくむまち 枚方」をめざすべき環境像として設定しました。

第 3 次枚方市環境基本計画を策定するにあたって、あなたが望む、枚方市の環境の 10 年後の姿について、下記の中から該当する番号を選んでください。（3 つまで）

単純集計



10 年後に望む枚方市の環境の姿について、最も回答した割合が大きいのは、「緑や水辺など自然環境が保全されたまち」で 56.3%でした。



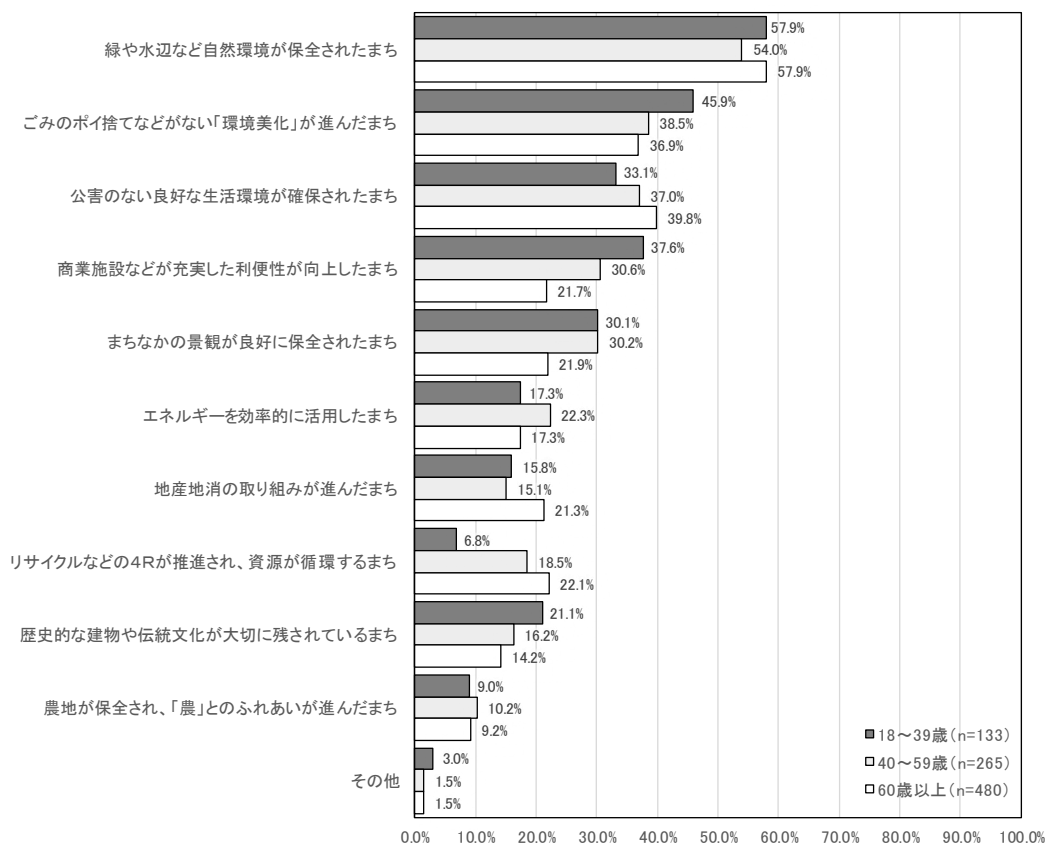
自由意見の集約（主な意見）

問 11 その他

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・全ての人が安心して日常生活を送れる、行動的になれるまち ・道徳のあるまち ・子どもが何も考えずに安心できるまち ・静かな環境のまち ・だけど利便性、効率性、生産性が環境をおかしくしたように思う ・いろいろな方面から清潔な都市、住みやすい町、幸せの町に！ ・市から給与を得ている者が本気で働くまちになっているように ・防犯が充分なまち ・ゴミ屋敷の出ない町 ・歩道を安心安全に歩ける街 ・精神的、心理的に環境がクリーンな街 ・夜になっても気温が下がらず大変暑く困っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・障害者が外出しやすい（道路）住みやすい町（飲食など）に。 ・日本で何番目に暑い町というのが無い都市にして欲しい。 ・まちなかや住宅街でも緑や自然環境が感じられるまち。 ・明るい安心安全のまち ・安全（歩道、自転車道の充実）渋滞のない道路整備の推進 ・バリアフリーの充実した誰にでもやさしいまち ・一部の人の意見のみが必要以上に反映され、住民全体の住みやすさがまったく考えられていない。権力の強い人の考えではなく、住民全体の住みやすさを考えたまちにしてほしい。 ・高齢者の生活に優しい環境が整備された街 ・人と人をつなぐふれあいを大切にしていける町にしていきたい |
|---|---|

年齢 3 区分別集計結果

問11.10年後に望む環境の姿



10 年後に望む枚方市の環境の姿について、年齢別にみても、最も回答した割合が大きいのは、「緑や水辺など自然環境が保全されたまち」でした。「リサイクルなどの 4R が推進され、資源が循環するまち」は、年齢が上がるにつれて望む割合が大きくなっており、「歴史的な建物や伝統文化が大切に残されているまち」は、若い世代の方が望む割合が大きくなっています。

問 12 あなたが望む、枚方市の環境の 30 年後の姿について、具体的なイメージがありましたら、ご記入ください。

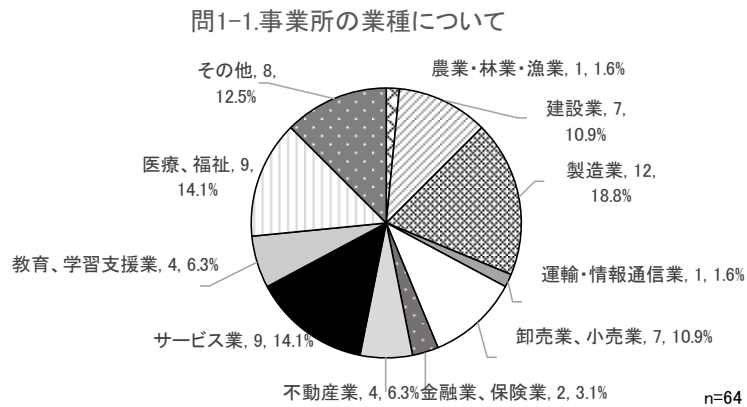
意見の要約	回答者数
自然と人が共生したまち	29
自然環境の保護・整備されたまち	24
自然と触れ合えるまち	16
誰でもが住みたくなる・住みやすいまち	16
利便性の高いまち	16
全世代が安全で安心して暮らせるまち	14
道路整備の充実・改善されたまち	12
公共交通機関の充実したまち	10
自然豊かなまち	9
バリアフリーの充実したまち	8
ゴミのないきれいなまち	7
公園整備・充実したまち	6
駅周辺の改善されたまち	5
古い物と新しいものが共存するまち	5
自然災害から守られて安全なまち	5
商業施設の充実したまち	5
現状維持	4
自然再生可能エネルギー施設の充実したまち	4
若いひとが多く活性化されたまち	4
市民への環境意識の向上されたまち	2
他市との交流するまち	2
地球に優しいまち	2

問 13 その他、枚方市の環境に関する希望や、さらに環境保全活動に取り組むことができるような仕組みやアイデアなど、環境に関するご意見がありましたらご自由にご記入ください。

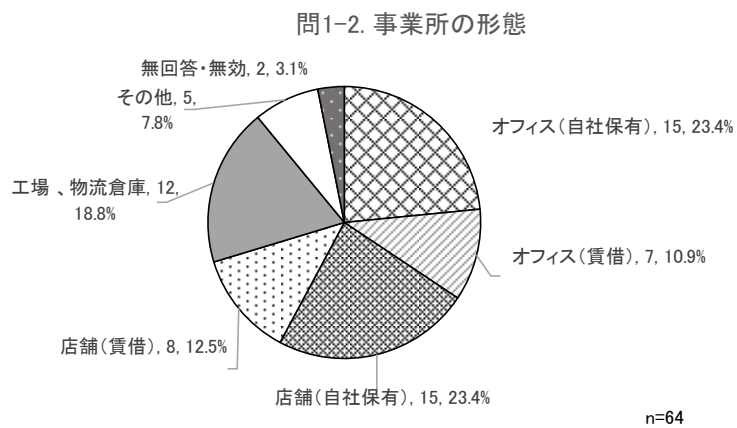
意見の要約	回答者数
道路整備	15
情報発信の充実	11
マナー（分別、路上喫煙、ポイ捨て等）の改善	10
環境美化の推進	8
保全活動の推進	8
その他	6
バリアフリーの充実	5
ごみの分別がわかりにくい	4
交通マナーの改善	4
自然の保護・整備・充実	4
道路の整備	4
現状維持	4
イベントの充実	3
環境学習の開催	3
子育てしやすいまちにする	3
渋滞緩和	3
レジ袋の有料化	2
街路樹の適切な処理	2
市民意識の向上	2
自然を豊かに	2
自然災害の対策の充実	2
省エネ、紙ごみの削減の充実	2
水質の改善	2

（５）事業者アンケート

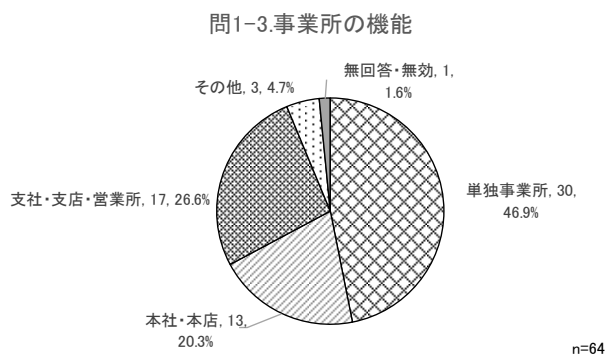
問 1－1 業種



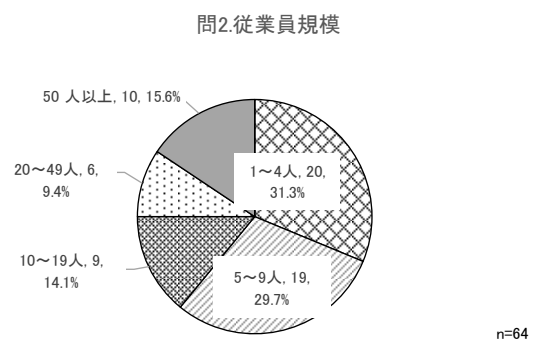
問 1－2 事業形態



問 1－3 事業所の機能



問 2 従業員数

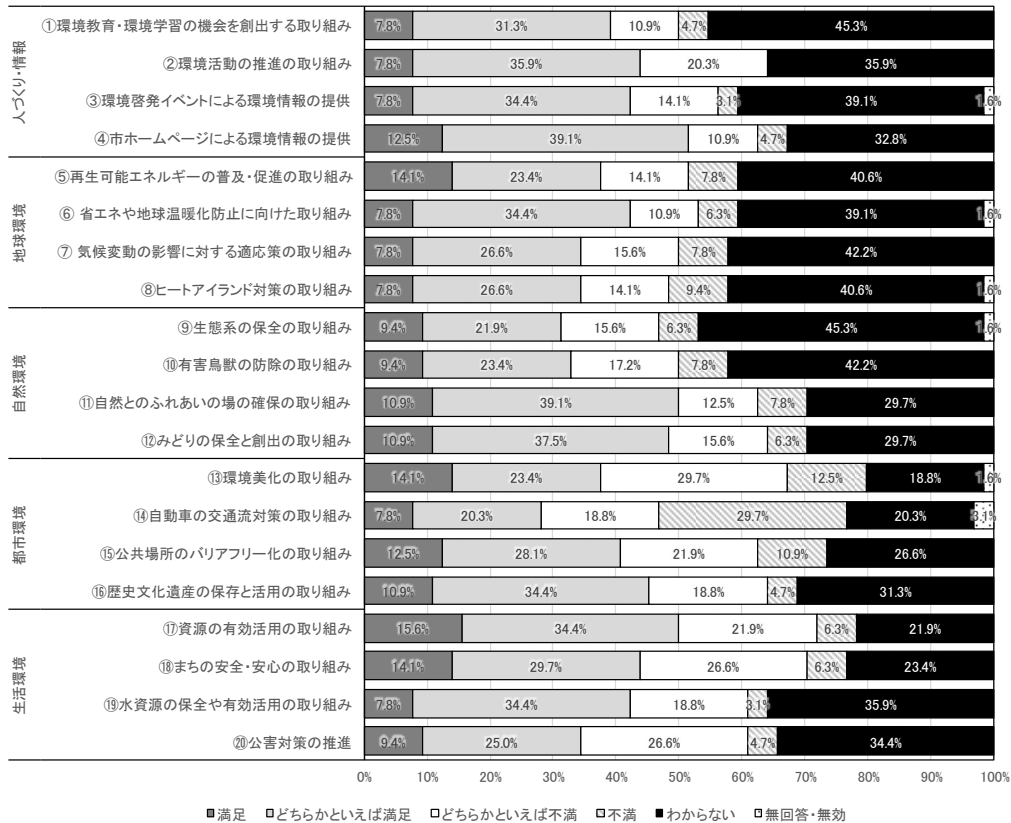


問 3 枚方市の環境の取り組みについて伺います。枚方市の環境の取り組みに関して、（ア）現状の満足度と（イ）取り組みの重要度について、それぞれ 5 段階のうちあてはまる番号を一つずつ選び、○で囲んでください。

単純集計

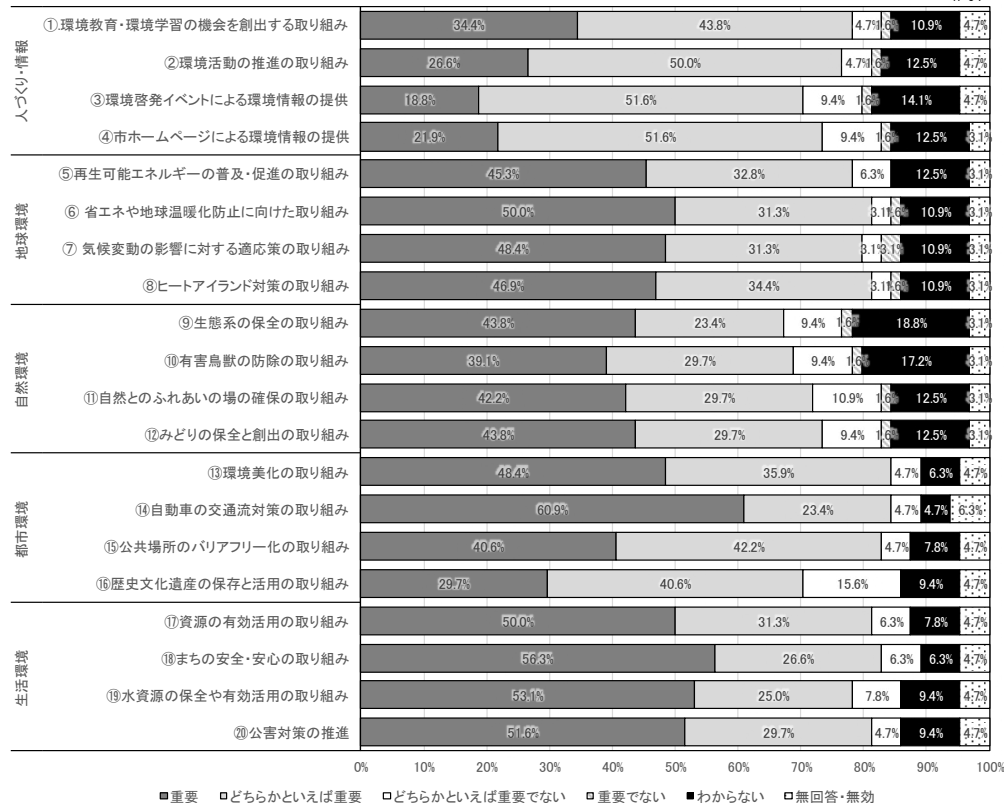
問3.枚方市の環境の取り組みの満足度

n=64



問3.枚方市の環境の取り組みについての重要度

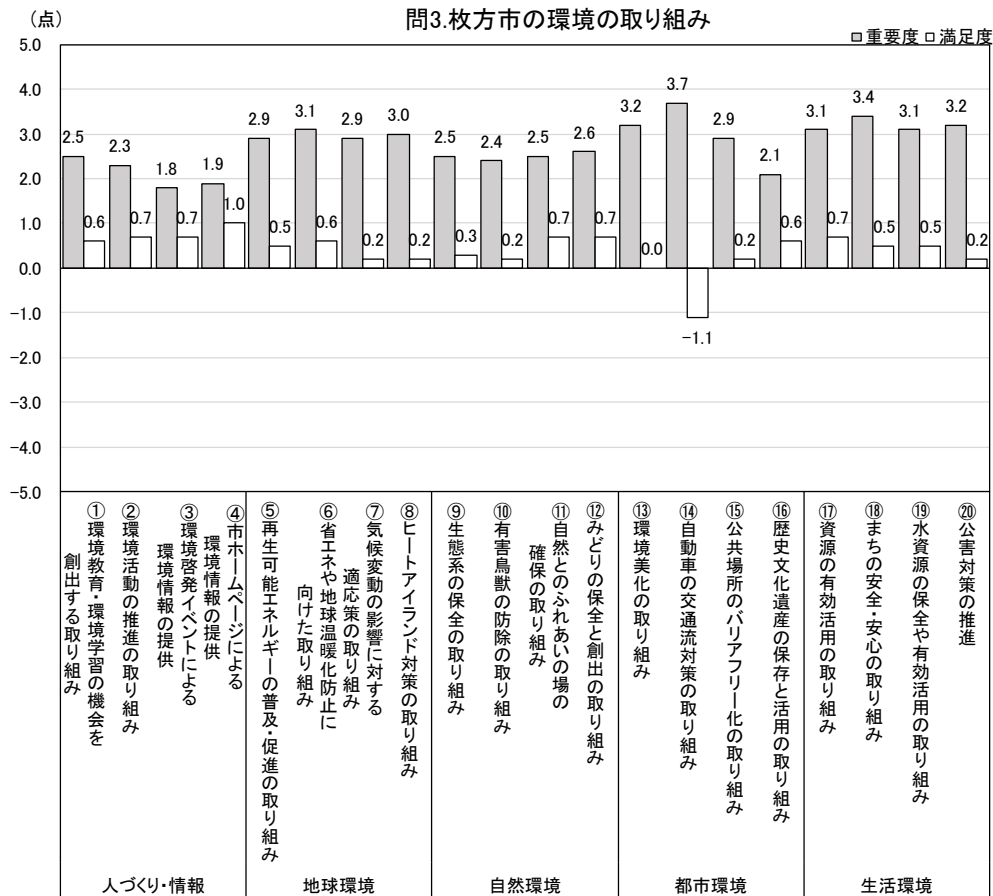
n=64



枚方市の環境の取り組みの現状の満足度に対して「満足」、「どちらかといえば満足」と答えた割合が最も大きいのは、「④市ホームページによる環境情報の提供」で 51.6%でした。「不満」、「どちらかといえば不満」と答えた割合が最も大きいのは、「⑭自動車の交通流対策の取り組み」で 48.5%でした。

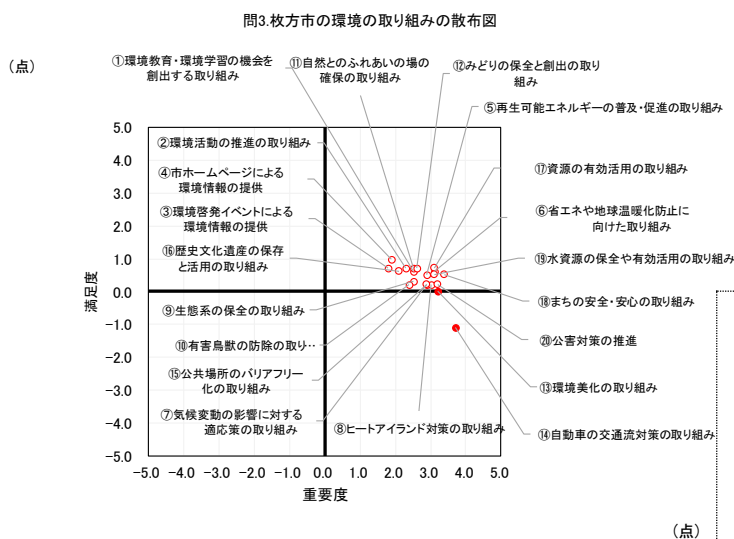
枚方市の環境の取り組みの改善の重要度に対して「重要」、「どちらかといえば重要」と答えた割合が最も大きいのは、「⑬環境美化の取り組み」と「⑭自動車の交通流対策の取り組み」で 84.4%でした。「重要でない」、「どちらかといえば不満」と答えた割合が最も大きいのは、「⑯歴史文化遺産の保存と活用の取り組み」で 15.6%でした。

枚方市の環境の取り組みについて、現状の満足度と改善度の重要度の相関関係



満足度・重要度に対する評価の数値は、以下の算式にて求めています。

満足度（重要度）＝（「満足」、「重要」×5点＋「どちらかといえば満足」、「どちらかといえば重要」×2点＋「わからない」×0点＋「どちらかといえば不満」、「どちらかといえば重要でない」×-2点＋「不満」、「重要でない」×-5点）÷回答者数



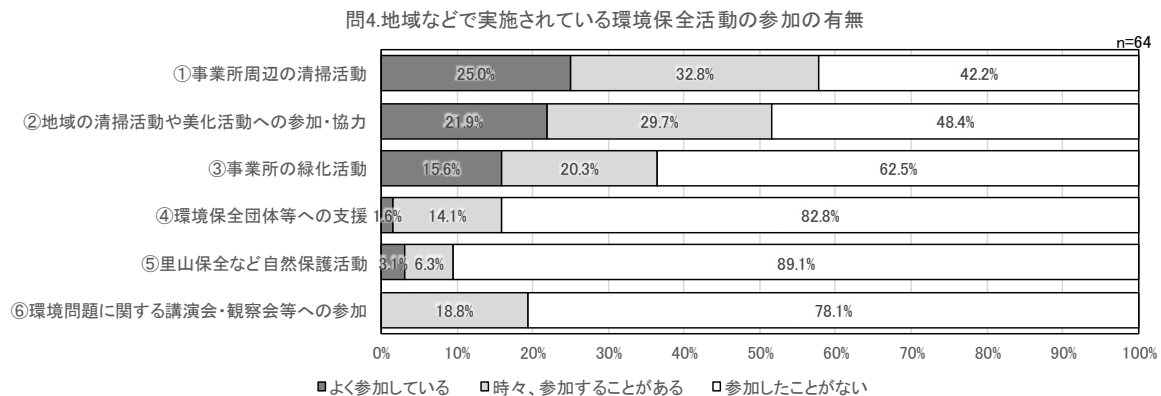
満足度が最も高いのは、「④市ホームページによる環境情報の提供」で 1.0 点でした。

重要度が最も高いのは、「⑭自動車の交通流対策の取り組み」で 3.7 点でした。

重要度と満足度の差が最も大きいのは、「⑭自動車の交通流対策の取り組み」で 4.8 点でした。

問 4 貴事業所において、地域などで実施されている環境保全活動についてそれぞれ、当てはまる番号を一つ選び、○で囲んでください。

単純集計



地域などで実施されている環境保全活動で「良く参加している」と答えた割合が最も大きいのは「①事業所周辺の清掃活動」で 25.0%でした。

自由意見の集約（主な意見）

問 4－1 上記以外で参加したことがある環境保全活動

- ・穂谷野外活動センター内災害倒木の処理検討（現在進行形）
- ・77歳の老人です。手伝いするのもかえって迷惑かけるのでは
- ・地域などで実施されている環境保全活動は参加していないが自社で周辺は清掃している。バス停周辺のポイ捨ては目に余り、バス会社さんは道路を使用して商売をされており、清掃活動への積極的支援があってよいのではないのでしょうか。
- ・周辺取得をした土地の取得地管理として除草作業を定期的実施。または水路の清掃を行う場合もある。
- ・商店会の祭りの後の清掃
- ・平成7年6月に企業定年神社の氏子として神社の清掃活動に参加してきました。27年に交代し清掃活動終了83歳

問 4－2 こうすれば参加しやすい、参加したことがない理由

<こうすれば参加しやすい>

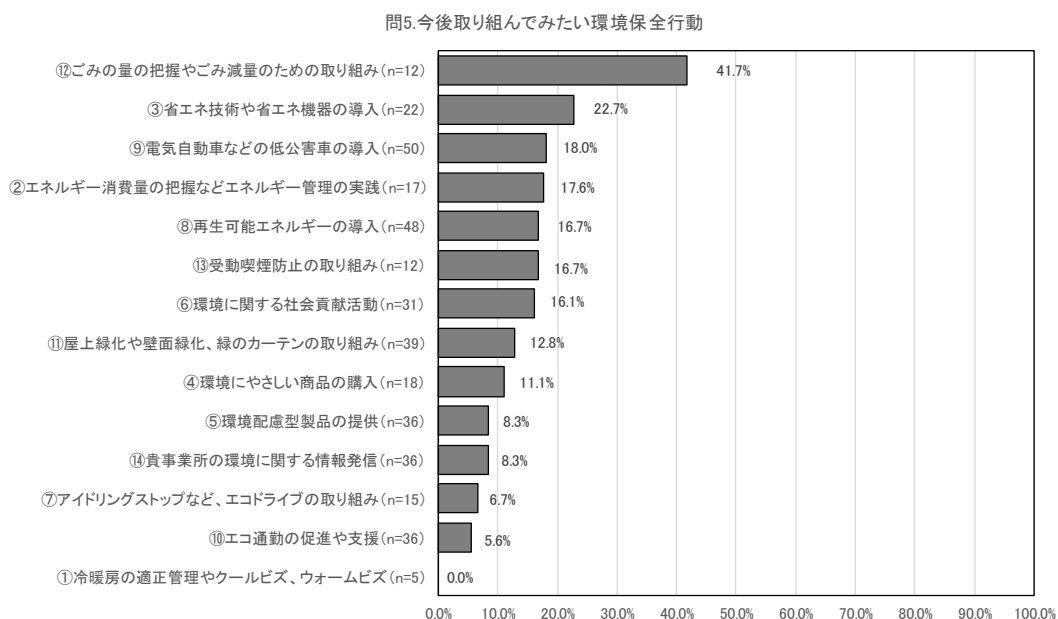
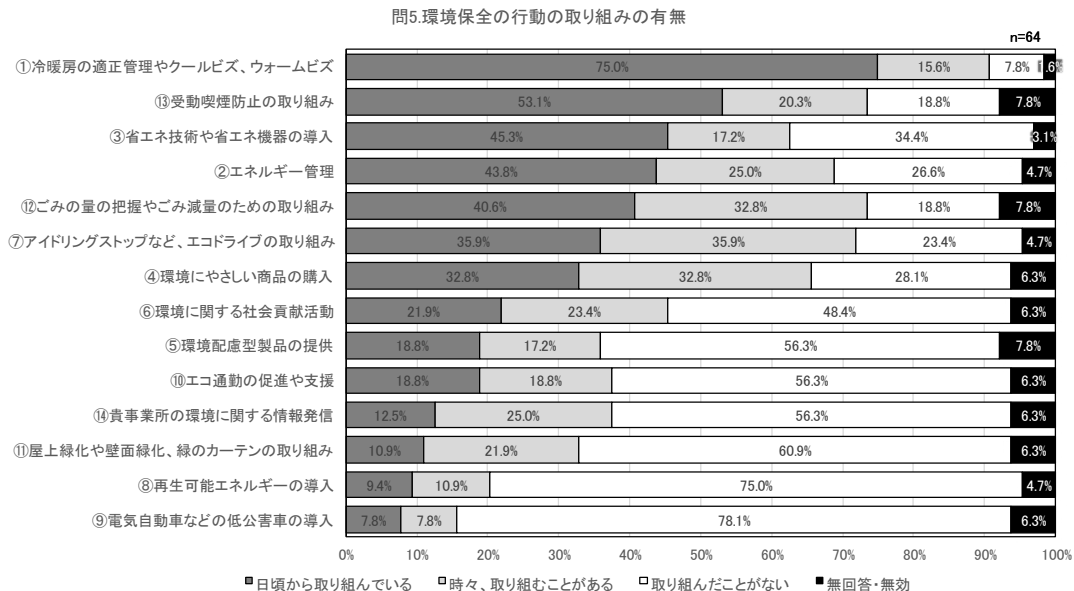
- ・出口周辺の河川敷公園の整備。BBQ やテニスコート、野球場などを作り、楽しみたい。
- ・参加してきましたが 80 歳以上になると活動はできません

<参加したことがない理由>

- ・思いはあるが機会がない。倉庫がある所在地では公園周辺の清掃活動をしているが・・・
- ・そういった活動をしていることを知らなかった。
- ・休日は正月の 3 日間しかありません。地域活動については日時の制約がありますので出席できない。

問 5 貴事業所による環境保全の活動について、それぞれ 1～3 のうち、当てはまる番号を一つ選び、○で囲んでください。
また、「3（取り組んだことがない）」に○をつけた方は、今後、取り組んでみたいかどうかについて、右の欄に○をつけてください。

単純集計



日常的に行っている環境保全行動で「日頃から取り組んでいる」と答えた割合が最も大きいのは「①冷暖房の適正管理やクールビズ、ウォームビズ」で 75.6%でした。取り組んだことはない環境保全行動のうち、「今後、取り組んでみたい」と答えた割合が最も大きいのは、「⑫ごみの量の把握やごみ減量のための取り組み」で 41.7%でした。

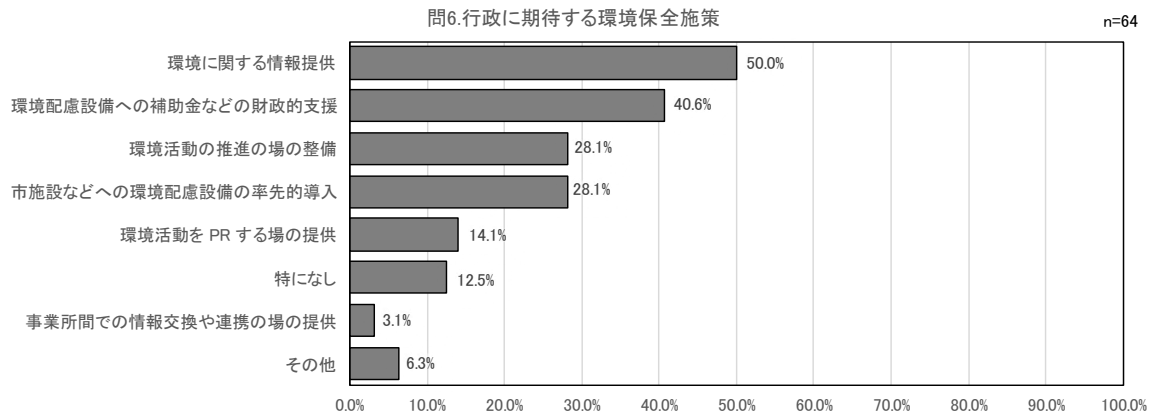
自由意見の集約（主な意見）

問 5－1 上記以外で取り組んでいる事業所での環境保全活動

社用車の所有なし。事業所内全面禁煙 社内他事業所との環境活動報告会議・情報交換

問 6 今後、枚方市に期待する環境保全施策はどのようなものですか。あてはまる番号を二つ選び、○で囲んでください。

単純集計



今後、枚方市に最も期待する環境保全施策は、「環境に関する情報提供」で 50.0%でした。

自由意見の集約（主な意見）

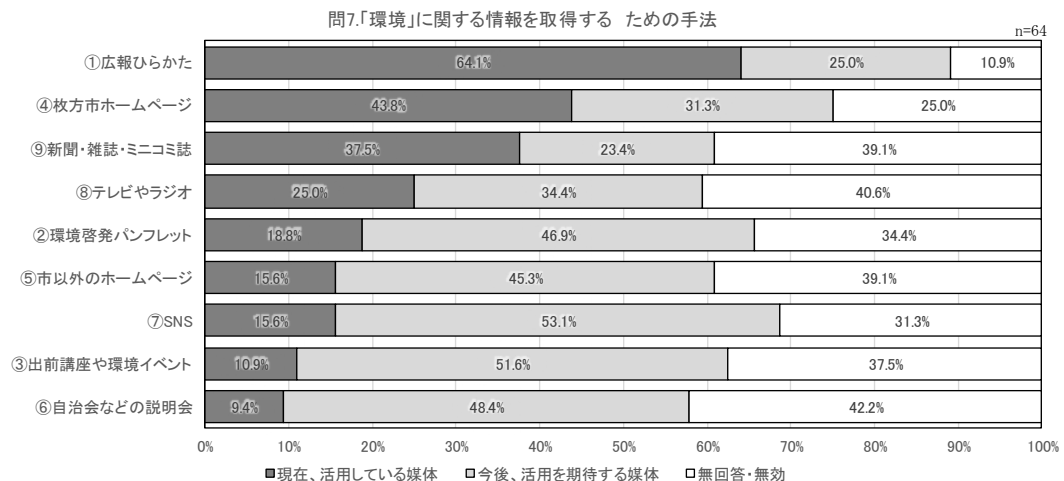
問 6－1 上記以外の行政に期待する環境保全施策

- ・災害時倒木・流木処理の財政的支援
- ・大阪市、枚方市の条例について解説がほしい。社業にかかわる条例が判別しづらい
- ・杉交差点の渋滞の解決

問 7 「環境」に関する情報を取得するための以下の手法に関して、（ア）現在、活用しているもの、（イ）今は活用していないが、今後、活用を期待するもの、それぞれあてはまる番号すべてに○を記入してください。

【選択肢に無い場合は自由記載欄にその旨を記載してください】

単純集計



「環境」に関する情報を取得するために「現在、活用している」と答えた割合が最も大きいのは、「①広報ひらかた」で 64.1%でした。「今後、活用を期待する」と答えた割合が最も大きいのは、「③ SNS」で 53.1%でした。

自由意見の集約（主な意見）

問 7－1 上記以外の手法

- ・有料型の環境情報サービス（エコブレイン/第一法規）

問 8 その他、枚方市の環境に関するご意見がありましたらご自由にご記入にください。

自由意見の集約（主な意見）

- ・現在、広報誌やホームページを利用している方はどの程度いらっしゃるかはわかりませんが SNS の比率を高めた方がいいと思います。その方が市内外の人にも見てもらえるのではないのでしょうか。
- ・とにかくタバコのマナーが悪い。車の窓からタバコの灰を落とす。歩きタバコ、自転車タバコ、バイクタバコ、通学路から駅周辺 枚方市は民度が高いと思うが、たばこのマナーはかなり低い。
- ・四条畷市にて喫煙規制がされ併せて喫煙環境の整備がなされたとのことですが枚方市においてはどのようにお考えでしょうか？
- ・近年の大雨による町の排水設備の整備。
- ・出口周辺の河川敷の整備を少しずつでも進めて、10～15 年で三矢周辺のようにしたい。将来くらわんか花火の実施。花火 1500 発ぐらいはしてほしい。
- ・問 6 の選択肢につきましては、既に導入されている印象があります（役所訪庁時）
- ・特定の路線の交通渋滞を何とかしてほしい。
- ・P5 問 5 について「省エネ対策」として地下室付き住宅（年間を通じて室温 13℃とか）の推奨（例、セキスイハウス発売の既成地下室）

テレビを見て気になったのですが、最近、淀川の堤防頂の上ぎりぎり近くにまで水面が接近（水が堤防を越すのではないかとびっくりするような場面を見ました。（府市議員の方々も堤防の改修工事をしてと言われるようですが）もう 5 年くらい前、たしかテレビで大阪湾に津波が来たら、港から町に入る場所に設置された門扉を閉めるとのことのようだったと思うのですが確かではないです（記憶が） この場合、仮に海水が門扉を越えて入ったとしても、全然門扉がない所と、または門扉を越えて入ってきたのとでは被害が大きく異なると思います。以上のような事項を参考にして以下に少し記してみました。管理・設置は、国土交通省か府（市）かわかりませんが、問題は大水の場合堤防から水があふれ出ない（乗り越えられない）ようにするために堤防上に土砂、セメントを積み上げる方法でなく！仕切り（木製）製作、管理面で鉄製より有利と考えます！高さ、長さが問題となりますが、（家の窓の外側にある黒戸のようにある場所に収納する方法で）淀川全体とするか、危険個所だけに設置するか問題となります。よろしくご検討賜りますようお願い申し上げます。